

2 0 2 4 年 度

主要事業の概要

(地方創生事業 以外)

説 明 資 料

豊岡市 行政管理部 財政課

主要事業の概要（目次）

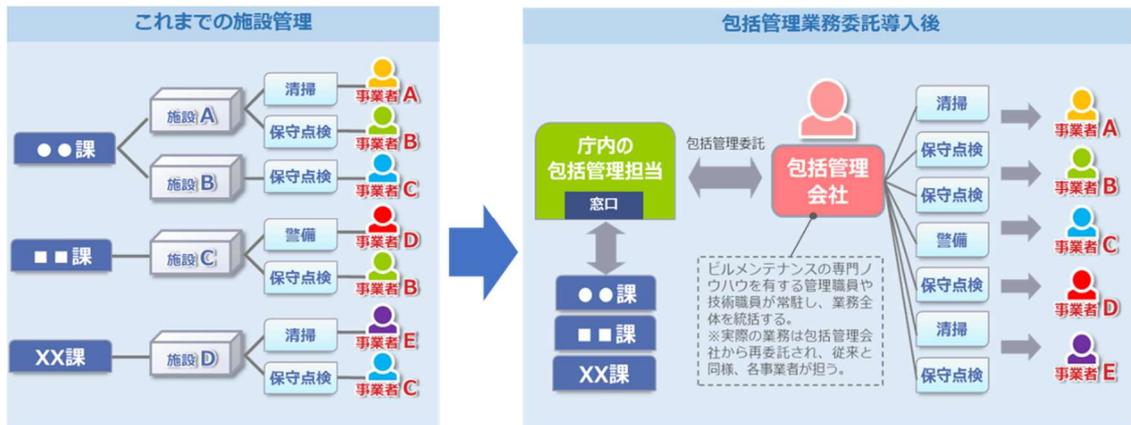
No.	事業名	ページ
1	公共施設の包括管理	【継続】 4
2	公共サービスの市民との共創「自分ごと化会議」の開催	【新規】 5
3	公共施設予約システムの導入	【新規】 6
4	消防団活動装備の充実	【新規】 7
5	防災マップのリニューアル	【継続】 8
6	地域コミュニティの推進(高橋地区コミュニティセンター・中竹野地区コミュニティセンターの整備)	【新規】 【継続】 9
7	自動録音機能付き電話機等の購入補助	【継続】 11
8	障害福祉施設整備事業費補助(医療的ケア及び重症心身障害に対応した施設の新設)	【新規】 12
9	介護人材確保・定着の支援	【新規】 13
10	「ウェルストーク豊岡」の第2期運営事業者の募集選定	【継続】 14
11	帯状疱疹予防接種助成事業	【新規】 16
12	公立豊岡病院組合負担金(救命救急センター拡張等)	【拡大】 17
13	こども計画の策定	【継続】 19
14	出石総合スポーツセンターテニスコートの改修	【新規】 20
15	有害鳥獣駆除対策事業	【継続】 21
16	有機農業産地づくり推進事業	【新規】 【継続】 23
17	基幹農道の維持管理	【継続】 25
18	内町地区のほ場整備	【継続】 26
19	治山事業の実施	【継続】 27
20	森林環境整備事業	【新規】 【継続】 28
21	ふるさと応援寄附金の推進	【継続】 30
22	県道但馬空港沿線の産業用地整備	【継続】 32
23	環境政策の推進	【拡大】 34
24	太陽光発電システムの導入補助	【拡大】 36
25	コウノトリ野生復帰推進事業(万博、新潟兵庫連携事業)	【継続】 38

No.	事業名		ページ
26	生物多様性の推進(外来種対策)	【継続】	39
27	内水処理(市街地道路冠水対策)	【継続】	40
28	道路維持(道路構造物長寿命化、大規模舗装修繕等)	【継続】	42
29	高龍寺本線道路改良事業	【新規】	78
30	橋りょう長寿命化	【継続】	80
31	上野橋整備	【継続】	82
32	交通安全施設整備(通学路グリーンベルト設置等)	【継続】	84
33	地域交通の維持・利用促進	【新規】 【継続】	88
34	中央公園の整備	【新規】	90
35	住宅耐震改修促進	【継続】	91
36	豊岡市危険空家除却支援事業補助	【新規】	93
37	地籍調査事業	【継続】	94
38	災害対応ドローンの導入	【新規】	95
39	城崎振興局の取組み	【新規】 【継続】	96
40	竹野振興局の取組み	【新規】 【継続】	98
41	日高振興局の取組み	【新規】 【継続】	100
42	出石振興局の取組み	【新規】 【継続】	102
43	但東振興局の取組み	【新規】 【継続】	104
44	(仮称)竹野学園の整備	【継続】	105
45	三江小学校長寿命化改良工事	【継続】	106
46	学校給食費の段階的改定	【新規】	107
47	校内サポートルームの設置と支援員(不登校対策)の配置	【新規】	108
48	小学校プールの外部施設利用	【新規】	109
49	オンライン学習通信環境の整備補助	【新規】	110
50	放課後児童クラブの改修	【継続】	111
51	※下水道事業特別会計 内水浸水想定区域図の作成	【新規】	112

No. 1	事業名 公共施設の包括管理	2024 年度 予算額	277,950 千円	新規 拡大 継続
-------	---------------	-------------------	------------	----------------

1 事業目的（趣旨）

これまで部署ごと、施設ごと、業務ごとに実施していた施設設備の保守点検・警備・清掃などの維持管理業務や日常修繕業務について、複数施設分を庁内で集約し、一括して発注・管理することで、安全性の向上や長寿命化、維持管理の効率化を図る。



2 全体の事業内容

(1) 内 容

ア 対象施設

庁舎、コミュニティセンター、図書館、博物館、学校、幼稚園、保育園、こども園、放課後児童クラブ など

イ 対象業務

(ア) 保守点検等業務

空調設備保守、エレベーター保守、自動ドア保守、定期清掃、機械警備など

(イ) 修繕業務

建物および設備等に係る 130 万円以下の修繕業務

(ロ) 巡回点検業務

施設の定期的な巡回による汚損・破損のチェック

(2) 事業期間

2024 年度から 2028 年度まで

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 全体事業費

1,445,000 千円（債務負担行為）

3 2024 年度予算

(1) 予算額

277,950 千円

(2) 事業内容

ア 公共施設包括管理業務委託料 272,685 千円

イ 需用費 5,265 千円

管理事務所光熱水費、備品修繕費

担当課名【資産活用課】（内線 2006）

施策体系番号 6-3-2-2

No. 2	事業名	公共サービスの市民との共創「自分ごと化会議」の開催	2024 年度 予算額	4,237 千円	新規 拡大 継続
-------	-----	---------------------------	-------------------	----------	----------------

1 事業目的（趣旨）

第5次行財政改革大綱（2024年度～2028年度）の5つの柱のうち、

- (1)公共サービスが多様な人たちによって創造されている
- (2)多様な市民の思い・願いが尊重されている

を実現するため、市民が地域課題を「自分ごと化」し、意見を出し合い議論して解決策を考える「自分ごと化会議」の手法により、公共サービスの市民との共創をめざす。

2 全体の事業内容

(1) 内 容

市民と共創し、市民にとって納得度・満足度の高い公共サービスを創るため、次のことを実施する。

- ア 公共サービスの市民との共創等全職員研修
- イ 無作為抽出で選ばれた市民による現行事業の評価と改善策の検討
- ウ デジタルツールによる参加者以外からの意見聴取
- エ イの市民による事業改善策又は新たな事業の提案

(2) 事業期間

2024年度

(3) 事業主体

豊岡市

3 2024年度予算

(1) 予算額

4,237千円

No. 3	事業名	公共施設予約システムの導入	2024 年度 予算額	45,323 千円	新規 拡大 継続
-------	-----	---------------	-------------------	-----------	----------------

1 事業目的（趣旨）

第5次豊岡市行財政改革大綱の柱の一つである「デジタル社会を前提とした市役所になっている」を実現するため、これまで電話や窓口にて書面で申請していた公共施設の予約について、予約の電子申請、オンライン決済、電子錠による鍵のデジタル化を行い、施設利用者の利便性を向上する。

2 全体の事業内容

(1) 内 容

ア 施設予約の電子申請

スマートフォン、パソコン等からいつでもどこでも公共施設の空き状況の確認、予約、変更を可能にする。

イ 施設使用料のオンライン決済

予約時にオンラインで支払うことを可能にすることで、施設現地での現金のやり取りの手間を省き、利用をスムーズにする。

ウ 電子錠の導入

公共施設に電子錠を導入し、暗証番号等での開錠を可能にすることで、鍵の受け渡しにかかる市民の負担を軽減する。

(2) 事業期間

2024 年度

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 全体事業費（補助率・負担率等）

45,323 千円（デジタル田園都市国家構想交付金 1 / 2 22,661 千円）

施設予約の電子申請 21,505 千円

施設使用料のオンライン決済 281 千円

電子錠の導入・運用 23,537 千円

担当課名【DX・行財政改革推進課】（内線 2041）

施策体系番号 6-3-2-3

No. 4	事業名 消防団活動装備の充実	2024	59,043 千円	新規 拡大 継続
		年度 予算額		

1 事業目的（趣旨）

消防団員が安全かつ迅速に消防活動に専念するため、消防組織法に基づき設置する消防団の装備品の維持・強化充実を図ることにより消防力の向上につなげる。

2 2024 年度予算

(1) 内 容

近年の気象状況を勘案し、夏季の暑熱環境下での消防団員の活動時の身体的負担と熱中症予防対策のため夏用の活動服を貸与する。また、消防団活動時の安全確保の観点から、耐用年数を超過した安全帽（ヘルメット）を更新する。

ア 消防団員用活動服（夏用：上衣・ズボン）の購入 1,900 着

イ 安全帽（ヘルメット）の購入 1,900 個

(2) 事業期間

2024 年度

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 予算額（補助率・負担率等）

59,043 千円

ア 消防団員用活動服（夏用） 51,728 千円

（消防団設備整備費補助金 1/3、特別交付税措置率 0.8）

イ 安全帽（ヘルメット）7,315 千円

（消防団員安全装備品整備事業助成金 1,000 千円）



真夏の炎天下での訓練活動

担当課名【危機管理課】（内線 2191）

施策体系番号 1-1-2-1

No. 5	事業名 防災マップのリニューアル	2024 年度 予算額	1,342 千円	新規 拡大 継続
-------	------------------	-------------------	----------	----------------

1 事業目的（趣旨）

風水害による被害を最小限に抑えるため、自宅周辺などの浸水想定、土砂災害警戒区域等の災害リスクを知り、的確な避難行動を考えるためのツールとして作成した防災マップを、より利用しやすいデザインに更新し、市民の防災意識の向上につなげる。

2 2024 年度予算

(1) 内 容

防災マップを最新情報に更新するとともに、WEB 版防災マップを誰にでも使いやすく、捜査しやすいデザインに改善する。

また、年々増加傾向にある外国人住民が防災情報を入手できる環境を整備するため、WEB 版防災マップの英語ページを新たに作成する。

ア 土砂災害特別警戒区域・指定緊急避難場所の指定解除等に伴う修正

→WEB 版と印刷用 PDF データを修正

イ WEB 版防災マップ（日本語版）のデザイン改善

→災害想定別切替ボタンの設置、指定緊急避難場所等のアイコン修正

ウ WEB 版防災マップ（英語ページ）の新規作成

→日本人と外国人双方向でのコミュニケーションに対応するため、主要な施設を日本語名称とローマ字で表記する。

(2) 事業期間

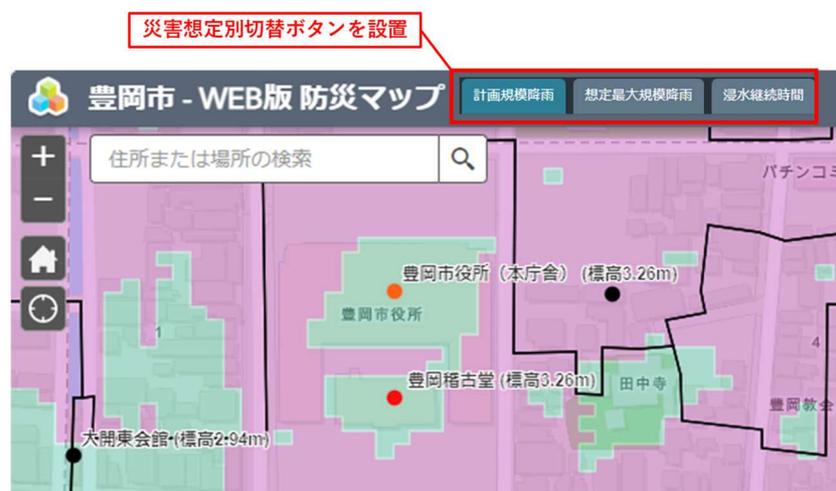
2024 年度

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 予算額（補助率・負担率等）

1,342 千円（社会資本整備総合交付金 335 千円）



担当課名【危機管理課】（内線 2191）

施策体系番号 1-1-2-1

No. 6	事業名	地域コミュニティの推進 (高橋地区コミュニティセンター・中竹野地区コミュニティセンターの整備)	2024	190,489 千円	新規 拡大 継続
			年度 予算額		

1 事業目的（趣旨）

地域づくり活動や地域の課題解決への取組みを実践する地域コミュニティ組織の活動拠点であり、貸館業務を行っているコミュニティセンターについて、豊岡市コミュニティセンター個別施設計画に基づき、施設の長寿命化改修を行う。

2 2024 年度予算

(1) 予算額

190,489 千円

(2) 事業内容

ア 高橋地区コミュニティセンター長寿命化改修工事

(7) 予算額

57,114 千円（過疎対策事業債 100%）

改修工事費 55,437 千円、施工監理業務費 1,320 千円、その他 357 千円

(4) 事業内容

屋根補修、外壁補修・塗装、内装・床改修、照明 LED 化、空調・換気設備改修など



イ 中竹野地区コミュニティセンター再整備事業 新規

(7) 予算額

133,375 千円（過疎対策事業債 100%）

a 旧中竹野小学校解体工事

解体工事費 118,143 千円、設計業務 7,370 千円、監理業務 1,650 千円

b 中竹野地区コミュニティセンター建築工事

設計業務 6,050 千円、その他 162 千円（工事は 2025 年度予定）

(4) 事業内容

旧中竹野小学校の校舎は老朽化により活用が難しいため解体し、跡地の一部に中竹野地区コミュニティセンターを移転する。

2024 年度は旧小学校の解体工事と、コミュニティセンターの設計業務を行う。

(4) 特記事項

旧中竹野小学校校舎の解体にあわせ、プールも解体する。

予算額 22,217 千円 担当課：教育総務課



担当課名【地域づくり課】（内線 2781）

施策体系番号 5-2-1-3

No. 7	事業名	自動録音機能付き電話機等の購入補助	2024 年度 予算額	7,000 千円	新規 拡大 継続
-------	-----	-------------------	-------------------	----------	----------------

1 事業目的（趣旨）

兵庫県内の特殊詐欺被害が過去最悪のペースで増加していることを踏まえ、兵庫県の緊急対策に合わせて、本市も2024年1月9日から2月9日まで自動録音機能付き電話機等の購入に補助金を交付したが、2024年度も引き続き事業を継続する。

2 全体の事業内容

(1) 内 容

特殊詐欺被害防止に効果がある自動録音機能付き電話機等の購入に対して補助金を交付する。自動警告及び自動録音機能を必須とし、豊岡市内の販売店での購入に限る。

ア 補助対象 65歳以上の高齢者

イ 補助率 定額補助

ウ 補助上限

(ア) 自動録音機能付き電話機購入 1万円

(イ) 外付録音機購入 5千円

(2) 事業期間 2024年1月～2025年3月

(3) 事業主体 豊岡市

(4) 全体事業費（補助率・負担率等）

9,160千円（兵庫県支出金 10/10）

（内訳）

年度	自動録音機能付き電話機	外付録音機	合計
2023年度	2,000千円（200台）	160千円（32台）	2,160千円
2024年度	3,700千円（370台）	300千円（60台）	4,000千円
合計	5,700千円（570台）	460千円（92台）	6,160千円

※2023年度は予算流用後の額。

※2024年度は会計年度任用職員の人件費に3,000千円の県補助あり。

3 2024年度予算

7,000千円（電話機等補助4,000千円＋人件費3,000千円）

4 その他参考事項（事業内容の詳細等）

豊岡市内の特殊詐欺被害の状況（豊岡警察署調べ）

2022年 10件 被害額 約500万円

2023年 11件 被害額 約1,693万円

担当課名【生活環境課】（内線2281）

施策体系番号 1-1-3-2

No. 8	事業名	障害福祉施設整備事業費補助（医療的ケア及び重症心身障害に対応した施設の新設）	2024年度 予算額	200,000 千円	新規 拡大 継続
-------	-----	--	---------------	------------	----------------

1 事業目的（趣旨）

但馬地域には、医療的ケア児（者）及び重症心身障害児（者）は把握できるだけでも130人の方が生活をしているが、専門的な支援が必要であることから、利用できる事業所が極めて少ない。また、日常生活を支える家族の介護・看護負担はととても大きく、施設整備は地域の喫緊の課題となっている。

本市においては、52人の方が生活をされ、その家族が日々24時間体制で介護を一手に担っていることから、但馬地域の中心である豊岡市において施設整備が必要となっている。

また、豊岡市障害児福祉計画においても、医療的ケア児（者）を支援する通所・居宅事業所を確保することとしている。

そのため、医療的ケア児（者）及び重症心身障害児（者）に対応した施設整備に係る補助金を創設する。

2 全体の事業内容

(1) 内容

医療的ケア児（者）・重症心身障害児（者）に対応した施設を整備する事業者に対して補助を行う。

(2) 事業期間

2024年度～2025年度

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 全体事業費（補助率・負担率等）

「（対象経費－国県補助金等）×1/2」とする。ただし、1億円を上限とする。

3 2024年度予算

(1) 予算額

200,000千円

4 その他参考事項（事業内容の詳細等）

(1) 補助金の名称

豊岡市医療的ケア・重症心身障害対応型施設整備事業費補助金（仮称）

(2) 補助の対象者

市内で障害福祉施設を経営する法人

(3) 補助の対象経費

医療的ケア児（者）・重症心身障害児（者）に対応した施設整備に要する経費
※対象経費は、原則、国県補助事業と同じとする（工事費、工事事務費等）。

(4) 財源

豊岡市福祉基金

担当課名【社会福祉課】（内線 3001）

施策体系番号 1-2-6-2

No.9	事業名 介護人材確保・定着の支援	2024 年度 予算額	1,500 千円	新規 拡大 継続
------	------------------	-------------------	----------	----------------

1 事業目的（趣旨）

介護資格取得のための研修費用を助成することにより、介護職員の確保・定着化を図る。

2 全体の事業内容

(1) 内 容

ア 対象者

豊岡市に住所を有し市内介護事業所に勤務する正規職員を対象に、介護資格取得のための研修費用のテキスト代、受講料、交通費、宿泊費等の費用に対し、1人当たり10万円を上限に助成する。

イ 対象となる研修

(ア) 介護職員初任者研修

(イ) 介護福祉士資格取得のための費用

(ウ) 介護支援専門員・主任介護支援専門員資格取得のための費用

(2) 事業期間

2024年度～

(3) 事業主体

豊岡市

3 2024年度予算

(1) 予算額

1,500千円（県補助金3/4、ア・イが対象）

(2) 内容

ア 介護職員初任者研修	5人分×10万円＝	50万円
イ 介護福祉士実務者研修等	5人分×10万円＝	50万円
ウ 介護支援専門員・主任介護支援専門員実務者研修等	5人分×10万円＝	50万円

担当課名【高年介護課】（内線 3071）

施策体系番号 1-2-4-1

No.10	事業名	「ウェルストーク豊岡」の第2期運営事業者の募集選定	2024年度 予算額	16,940 千円	新規 拡大 継続
-------	-----	---------------------------	---------------	-----------	----------------

1 事業目的（趣旨）

2010年4月に管理運営を開始した総合健康ゾーン健康増進施設「ウェルストーク豊岡」は2025年3月末で第1期の事業期間15年間で終了する。

第2期においても健康増進機能と保健・福祉機能を効果的に連携させ、介護予防も含めた一体的な健康・福祉サービスを安定的に市民に提供することができる事業者を選定する。

2 全体の事業内容

(1) 内 容

施設の運営業務及び維持管理業務を行うPFI法に基づくO方式（Operate方式）により実施し、事業期間を2025年度から2034年度までの10年間とする。

募集選定スケジュール（予定）は次のとおり。

2024年4月	募集要項等の公表
2024年8月	選定委員会開催（提案書等書類審査）
2024年9月	選定委員会開催（優先交渉権者の選定）
2024年12月	指定管理者の指定議案の上程、運営・維持管理業務契約の締結
2025年4月	施設の供用開始

(2) 事業期間

2024年度～2034年度

※2024年度は事業者選定及び準備期間

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 全体事業費

施設の運営・維持管理及び業務契約に係る上限額（債務負担行為）

615,000 千円	（一般会計分）
150,000 千円	（国民健康保険特別会計分）
270,000 千円	（介護保険事業特別会計分）

3 2024年度予算

(1) 予算額

16,940 千円

(2) 事業内容

ア 事業者の募集及び選定

「公募型プロポーザル方式」により事業者を募集し、選定する。

イ 選定審査及び優先交渉権者の決定

庁内に事業者選定委員会を設置し、応募者からの提案内容を総合的に評価した上

で、最も優れた提案を行った応募者を選定し、優先交渉権者を決定する。



担当課名【健康増進課】（内線 3101）

施策体系番号 1-2-1-2

No.11	事業名	帯状疱疹予防接種助成事業	2024 年度 予算額	6,460 千円	新規 拡大 継続
-------	-----	--------------	-------------------	----------	----------------

1 事業目的（趣旨）

過労やストレスなどにより免疫力が低下すると発症しやすくなる帯状疱疹は、特に 50 歳を超えると発症リスクが高まり 80 歳までに約 3 人に 1 人が発症すると言われており、全身に発疹が広がる場合や、神経痛が長引くことがある。

帯状疱疹の発症予防、重症化予防を目的とし、県補助制度創設に伴い帯状疱疹予防接種に対する助成を実施する。

2 2024 年度予算

(1) 内 容

帯状疱疹予防接種を行った医療機関に対し、ワクチンごとに金額を設定し、委託料として支払うことにより接種者へ補助する。

ア 生ワクチン（1 回接種）

1 回目：市補助 2,000 円 県補助 2,000 円 補助金計 4,000 円

イ 不活化ワクチン（2 回接種）

1 回目：市補助 8,000 円 県補助 2,000 円 補助金計 10,000 円

2 回目：市補助 10,000 円 県補助 0 円 補助金計 10,000 円

ウ 50 歳以上の人口 43,262 人（2024 年 1 月 30 日時点）

< 乾燥弱毒生水痘ワクチン（生ワクチン）1 回接種 >

接種率（見込）	1.1%（475 人）
予算	475 人 × 40% × 4,000 円 × 1 回 = 760 千円

< 乾燥組換え帯状疱疹ワクチン（不活化ワクチン）2 回接種 >

接種率（見込）	1.1%（475 人）
予算	475 人 × 60% × 10,000 円 × 2 回 = 5,700 千円

(2) 事業期間

2024 年度

※2025 年度以降は国の動向（定期接種化）や県の動向を見ながら実施を検討する。

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 予算額（補助率・負担率等）

6,460 千円（県補助 950 千円）



担当課名【健康増進課】（内線 3101）

施策体系番号 1-2-1-2

No.12	事業名	公立豊岡病院組合負担金（救命救急センター拡張等）	2024 年度 予算額	2,733,048	千 円	新規 拡大 継続
-------	-----	--------------------------	-------------------	-----------	--------	----------------

1 事業目的（趣旨）

公立豊岡病院組合が計画している豊岡病院の新棟等整備費用（救命救急センター拡張等）に対し、地方公営企業繰出金に基づく分賦金の他、構成市が過疎債を発行し、発行額を負担金として支出する。

2 豊岡病院新棟等整備事業

(1) 事業概要

ア がん診療連携拠点病院としての機能充実

(ア) 放射線治療装置（リニアック）の更新

(イ) PET-CT装置の新規導入

イ 但馬圏域で不足する高度急性期病床の拡充

(ア) 新棟に全室個室のICUを整備

(イ) 既設本館を再編整備し集中治療系病室を拡充する

ウ 但馬圏域唯一の救命救急センターの機能拡充

(ア) ハイブリッド手術室やハイブリッドER（救命救急室）の新規整備

(イ) ドクターヘリ搬送患者の動線改善

エ 各階の主要な整備

階数	既存本館	新 棟
5	一般病室→感染対応病室に転用	非常用発電機室等
4		手術器材庫等
3	ECU 8床、HCU 8床に転用、連絡通路新設	ハイブリッド手術室、ICU10床
2		ドクヘリ運航管理室、救急医局等
1	PET-CT室新設、化学療法室増設	ハイブリッドER（救命救急室）新設、放射線治療室の更新等



(2) 事業期間

2024 年度～2026 年度

(3) 事業主体

公立豊岡病院組合

(4) 事業費：95 億円

ア 建設工事費：77 億円

(新棟本体工事：59 億円、既存建物改修：15 億円、その他 3 億円)

イ 機器整備費：18 億円

(ハイブリッド手術室・ER (救命救急室) 用機器：5 億円、放射線治療装置 6 億円、PET-CT 装置：3 億円、その他 4 億円)

3 豊岡病院新棟等整備事業に係る豊岡市の負担

(1) 事業内容

ア 地方公営企業繰出金に基づく分賦金を支出する。

イ 新棟等整備費用に係る過疎債を発行し、負担金として支出する。

(2) 事業期間

ア 新棟等整備事業に係る分賦金 2024 年度～2056 年度

イ 〃 負担金 2024 年度～2026 年度

(3) 豊岡市負担額 (33 年間の総額)

ア 新棟等整備事業に係る分賦金 48.29 億円 (見込み)

財源内訳	一般財源	17.74 億円 (見込み)
	普通交付税	30.55 億円 (見込み)

イ 〃 負担金 3.79 億円 (見込み) ※財源は過疎債

4 豊岡市の 2024 年度予算

負担金合計：2,733,048 千円

地方公営企業繰出金に基づく分賦金：2,693,048 千円

(うち新棟等整備事業に係る分賦金 1,000 千円)

新棟等整備事業に係る負担金：40,000 千円 (※過疎債 100%)

担当課名【健康増進課】 (内線 3101)

施策体系番号 1-2-2-2

No.13	事業名	こども計画の策定	2024 年度 予算額	10,785 千円	新規 拡大 継続
-------	-----	----------	-------------------	-----------	----------------

1 事業目的（趣旨）

国は、昨年4月にこども基本法を施行し、こどもや若者の最善の利益を第一に考え、こどもに関する取組・政策を社会の真ん中に据える「こどもまんなか社会」の実現に向けた政策を強力に推進している。

本市においても、こどもや子育て家庭への支援の切れ目を補い、市のこども・子育て施策の方向を示すため、2025年度からの5年間を計画期間とするこども計画を策定する。

2 全体の事業内容

(1) 内 容

ア 2023年度

- (ア) 子育て世帯アンケート調査（作成・発送）
- (イ) 会議運営支援（2回）

イ 2024年度

- (ア) 策定支援、計画書作成

【計画の構成（案）】

- a 豊岡市の現状と課題
- b こども施策の体系図
- c 主要なこども施策
- d 第3期子ども・子育て支援事業計画
- e 子どもの貧困対策推進計画
- f 子ども・若者計画
- (イ) 会議運営支援（6回）
- (ロ) 子育て世帯アンケート調査（回収・集計・結果分析）
- (ハ) 小中学生アンケート調査（作成～結果分析）
- (ニ) 若者アンケート調査（作成～結果分析）

(2) 事業期間

2024年2月～2025年3月

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 全体事業費

11,716千円

（内訳）2023年度 931千円
2024年度 10,785千円



3 2024年度予算

10,785千円

担当課名【こども未来課】（内線 2571）

施策体系番号 4-1-1-4

No.14	事業名	出石総合スポーツセンター テニスコートの改修	2024 年度 予算額	34,000 千円	新規 拡大 継続
-------	-----	---------------------------	-------------------	-----------	----------------

1 事業目的（趣旨）

出石総合スポーツセンターテニスコート（1973年整備）について、経年劣化が進んでいる人工芝の張替修繕及び照明のLED化を行い、出石・但東地域のテニスに親しむ市民の利便性向上を図る。

2 2024年度予算

(1) 内容

- ア 人工芝張替修繕工事
- イ 夜間照明LED化実施設計業務
- ウ 夜間照明LED化工事

(2) 事業期間

2024年度

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 予算額（補助率・負担率等）

34,000千円（公共施設等適正管理推進事業債90%）

（内訳）

改修工事 32,800千円 実施設計業務 1,200千円



テニスコート全景



部分補修を繰り返したコート人工芝

担当課名【文化・スポーツ振興課】（内線 2791）

施策体系番号 5-1-3-1

No.15	事業名 有害鳥獣駆除対策事業	2024 年度 予算額	109,370 千円	新規 拡大 継続
-------	----------------	-------------------	------------	----------------

1 事業目的（趣旨）

野生動物による農作物被害は依然として農業者に深刻な影響を与えている。そのため防除対策と捕獲対策を並行して実施し、農作物被害の低減を図る。

防除対策では、国や県の財政支援を受け、集落単位での獣害防護柵の設置を推進する。

捕獲対策では、年間の捕獲頭数6,500頭（有害捕獲5,000頭）を目標とするシカ捕獲対策を中心に、生息状況に応じた“隙間のない捕獲”に取り組み、農林業及び植生被害への対応を強化する。

また、サル対策として、国の「集落支援員」制度を活用して、サルの群れの位置情報の提供、追い払いなど集落への防除指導や講習を行うとともに、サル被害地域における被害防除を目的とした農地への柵設置に対する補助金の活用を促し、防除対策を推進する。

2 全体の事業内容

(1) 内 容

ア 特に被害が大きいシカ対策として、シカ捕獲専任班の継続実施等により、年間の捕獲頭数6,500頭（有害捕獲5,000頭）を目標に捕獲を進める。

イ 鳥獣被害対策員2名と集落支援員2名の配置、一般駆除や一斉駆除の業務委託、集落による捕獲柵・防護柵の設置や新規狩猟免許取得支援、60歳以上の高齢者による防護柵の設置に係る助成等を行う。

ウ シカ緊急捕獲拡大事業については、狩猟期におけるシカの捕獲を推進するため、狩猟者へ報償金を支給する兵庫県へ負担金を支払う。

(2) 事業期間

2014年度～

(3) 事業主体

豊岡市、豊岡市野生動物被害対策推進協議会

3 2024年度予算

(1) 予算額（補助率・負担率等）

ア 報償費	73,768千円	
(シカ：国7千円/頭・特交・県・市、カワウ：特交・県・市、その他獣種：特交・市)		
イ 有害鳥獣対策員及び集落支援員の活動経費等	9,782千円	(特交)
ウ 豊岡市有害鳥獣捕獲班への業務委託料	9,574千円	(特交・市)
エ シカ緊急捕獲拡大事業	12,656千円	(特交・県・市)
オ 市単独有害鳥獣対策補助事業	3,590千円	(特交・市)

(2) 事業内容

ア 有害鳥獣捕獲者への捕獲報償金、野生動物被害対策推進協議会委員謝礼支払い

イ 有害鳥獣対策員及び集落支援員による有害鳥獣捕獲と防除活動の実施

- ウ 豊岡市有害鳥獣捕獲班に捕獲活動業務を委託
- エ シカ緊急捕獲拡大事業の実施
- オ 集落や個人が整備または実施する有害鳥獣対策事業に係る経費への補助
 - (ア) 有害鳥獣防護柵等設置事業
 - (イ) 有害鳥獣捕獲柵等設置事業
 - (ウ) 狩猟免許取得促進事業
 - (エ) 高齢者等農作業生きがい対策事業
 - (オ) ニホンザル被害防除対策事業



有害鳥獣防護柵設置への補助

4 その他参考事項（事業内容の詳細等）

《関連事業》

- (1) 鳥獣被害防止緊急対策事業 49,393千円

ア ハード事業

- (ア) 内 容 金網柵設置（2地区）L=5,520m、電気柵設置（3地区）L=7,960m、ワイヤーメッシュ柵設置（2地区）L=5,190m
- (イ) 事業費 49,073千円（金網柵：国50～55%、その他柵：国85%、特交・県・市）
- (ウ) 事業主体 豊岡市野生動物被害対策推進協議会

イ ソフト事業

- (ア) 内 容 推進協議会の開催、煙火保安教育受講料、実施隊双眼鏡購入、ドローン保険料
- (イ) 事業費 320千円（国50%・特交・市、一部国100%）
- (ウ) 事業主体 豊岡市、豊岡市野生動物被害対策推進協議会

担当課名【農林水産課】（内線 2361）

施策体系番号 3-1-3-4

No.16	事業名	有機農業産地づくり推進事業	2024 年度 予算額	9,490 千円	新規 拡大 継続
-------	-----	---------------	-------------------	----------	----------------

1 事業目的（趣旨）

学校給食で安全安心なお米を提供するため、2023年4月に有機農業実施計画を策定し、2027年度を目標に学校給食用米の無農薬米への全量転換を進めることとしている。

コウノトリ育む農法の無農薬栽培に取り組む生産者を増やし、作付面積を拡大することによって、無農薬米の増産及び有機農業の取組を推進する。

2 2024年度予算

(1) 内容及び予算額

2023年4月に策定した「豊岡市有機農業実施計画」に基づき、有機農業の産地づくりに取り組む。

ア 有機農業産地づくり事業 4,550千円（県10/10）

(ア) 学校給食への無農薬米提供 60t/年

2024年10月から2025年3月までの6か月間、市内の小中学校でコウノトリ育む農法無農薬米（つきあかり）を提供する。

(イ) 学校給食への無農薬野菜の提供 3品目/回×3回/年

学校給食センターと生産者の間を調整し、「生産・調達・供給」までのプロセスを確立することで、学校給食への無農薬野菜の安定供給を図る。



イ 学校給食用無農薬米拡大支援事業 3,640千円 **新規**

コウノトリ育む農法無農薬米（つきあかり）の生産拡大を図り、学校給食用米の無農薬米への早期の全量転換を実現するため、生産農家への栽培支援を行う。

(ア) 対象者

コウノトリ育む農法無農薬米（つきあかり）を生産・出荷する農業者等

(イ) 補助額

2万円/10a

ウ 有機転換推進事業 1,300 千円（県 10/10）

有機種苗の購入や土づくり、病害虫が発生しにくいほ場環境の整備など、有機農業の生産を開始するにあたり必要となる経費について支援する。

(ア) 対象

慣行栽培から有機農業への転換初年度となる農地

(イ) 補助額

2 万円/10a

担当課名【農林水産課】（内線 2361）

施策体系番号 3-1-3-1

No.17	事業名 基幹農道の維持管理	2024 年度 予算額	90,000 千円	新規 拡大 継続
-------	---------------	-------------------	-----------	----------------

1 事業目的（趣旨）

基幹農道のうち、舗装の沈下や損傷が著しく通行に大きく影響を及ぼす箇所を優先し、舗装修繕等を実施している。また、すべてのトンネル（4箇所）で照明施設の耐用年数が経過しているため、順次 LED 照明への更新を行う。

2 全体の事業内容

(1) 内 容

- ア 円滑な走行確保及び施設の保全を図るため、基幹農道の維持管理を実施する。
- イ 基幹農道 4 トンネルの照明施設を低圧ナトリウムランプから LED に更新する。

(2) 事業期間

- ア 2024 年度
- イ 2020 年度～2024 年度

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 全体事業費（補助率・負担率等）

327,766 千円（国 50%、県 14%、市 36%）

3 2024 年度予算

(1) 予算額

- ア 30,000 千円
- イ 60,000 千円

(2) 事業内容

- ア 舗装修繕 清滝農免農道 L=430.0m ふるさと農道 L=180.0m
- イ トンネル照明施設改修工事 1 箇所（清滝トンネル）



舗装修繕(ふるさと農道)



トンネル照明 LED 化

担当課名【農林水産課】（内線 2391）

施策体系番号 3-2-1-2

No.18	事業名 内町地区のほ場整備	2024 年度 予算額	91,238 千円	新規 拡大 継続
-------	---------------	-------------------	-----------	----------------

1 事業目的（趣旨）

内町地区のほ場整備は昭和 51 年に完了しているが、近年は用排水路及び暗渠排水の老朽化等により営農に支障をきたしている。また、農業従事者の高齢化により草刈りや泥上げ等の管理作業が困難となりつつある。

本事業により、用排水路の管路化及び区画を拡大し、2024 年度の面的整備完了に向けて、効率的に管理可能な基盤を整えることで農業経営の安定を目指す。

2 全体の事業内容

(1) 内 容

ほ場整備工事 A=17.2ha

(2) 事業期間

2019年度～2025年度

(3) 事業主体

兵庫県（豊岡市受託県営事業）

(4) 全体事業費（補助率・負担率等）

584,630千円 ※事業計画策定等工事費以外の事業費を含む
（負担率：国62.5%、県27.5%、市10%）

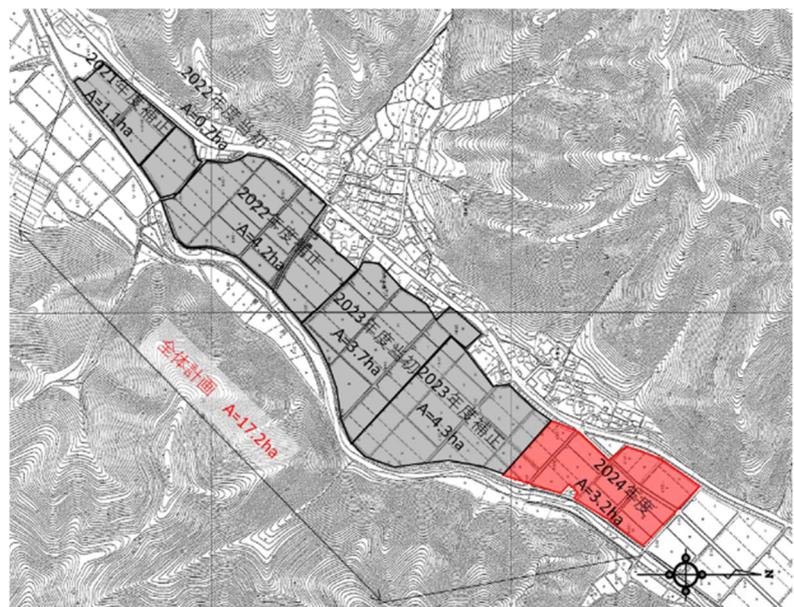
3 2024 年度予算

(1) 予算額

91,238 千円

(2) 事業内容

ほ場整備工事 A=3.2ha



担当課名【農林水産課】（内線 2391）

施策体系番号 3-2-1-2

No.19	事業名 治山事業の実施	2024 年度 予算額	69,000 千円	新規 拡大 継続
-------	-------------	-------------------	-----------	----------------

1 事業目的（趣旨）

山地荒廃地における対策工事を実施し、山地災害を防止する。

2 全体の事業内容

(1) 内 容

- ア 県単独補助治山事業
[竹野：椒区] 法面崩壊対策
- イ 市単独治山事業
[豊岡：小島区] 法面崩壊対策



(2) 事業期間

- ア 県単独補助治山事業
[竹野：椒区] 2024 年度
- イ 市単独治山事業
[豊岡：小島区] 2022～2025 年度



(3) 事業主体

豊岡市

(4) 全体事業費（補助率・負担率等）

- ア 県単独補助治山事業 [竹野：椒区]
14,000 千円（治山事業補助 2/3、地元負担金 1%、緊急自然災害防止対策事業債）
- イ 市単独治山事業 [豊岡：小島区]
177,749 千円（地元負担金 1%、緊急自然災害防止対策事業債）

3 2024 年度予算

(1) 予算額

- ア 県単独補助治山事業
[竹野：椒区] 14,000 千円
- イ 市単独治山事業
[豊岡：小島区] 55,000 千円

(2) 事業内容

- ア 県単独補助治山事業 法面崩壊対策工事
重力式擁壁、落石防護柵工
- イ 市単独治山事業 法面崩壊対策工事
現場打吹付法枠等

担当課名【農林水産課】（内線 2361）

施策体系番号 1-1-1-1

No.20	事業名	森林環境整備事業	2024 年度 予算額	45,079 千円	新規 拡大 継続
-------	-----	----------	-------------------	-----------	----------------

1 事業目的（趣旨）

豊岡市森林・林業ビジョンの4つの柱『森林整備の推進』『人材の確保と育成』『木材の利用』『人と森林のつながり』に基づき、森林環境譲与税を活用し、森林整備及びその促進に関する事業を展開する。

2 2024 年度予算

(1) 主な内容及び予算額

ア 但東町坂津エリアのモデル森林整備事業

- (ア) 内 容：2022 年度の森林整備計画業務を基に、経済や防災の観点から但東町坂津をモデル地区として森林整備を行う。
- (イ) 事業量：森林整備（5.5ha）、調査等
- (ウ) 事業主体：豊岡市
- (エ) 予算額：9,601 千円

イ 森林環境保全対策事業補助金

- (ア) 内 容：危険木の伐採や小規模な森林整備等に要する費用を支援する。
- (イ) 事業主体：区（自治会）等
- (ウ) 予算額：8,000 千円（補助率 2/3、上限額 1,300 千円、下限額 200 千円）

ウ 雪害倒木緊急対策事業補助金

- (ア) 内 容：雪害倒木による停電被害を回避するため、送配電施設周辺の森林整備に要する費用を支援する。
- (イ) 事業主体：行政区、地域コミュニティ等
- (ウ) 予算額：10,000 千円
（伐採本数×50,000 円、上限額 5,000 千円）



エ 獣害対策緩衝帯森林整備事業補助金 新規

- (ア) 内 容：里山の適正な管理を促し、近年頻発する農作物や森林植生等の獣害を軽減するための緩衝帯整備に要する費用を支援する。
- (イ) 事業主体：区（自治会）等
- (ウ) 予算額：14,000 千円（上限額 700 千円/ha）



オ 自伐型林業推進検討業務 **新規**

- (ア) 内 容:国の地域力創造アドバイザー制度を活用して、外部専門家を招聘し、豊岡市における森林の現状を把握し、自伐型林業導入の可能性を検討する。
- (イ) 事業主体:豊岡市
- (ウ) 予 算 額:3,298 千円 (特別交付税措置)

担当課名【農林水産課】 (内線 2361)

施策体系番号 3-1-4-2

No.21	事業名	ふるさと応援寄附金の推進	2024 年度 予算額	550,000 千円	新規 拡大 継続
-------	-----	--------------	-------------------	------------	----------------

1 事業目的（趣旨）

ふるさと納税の推進により自主財源の確保を図るとともに、本市のPR及び本市特産品等の返礼を通じ市内経済活性化へ寄与する。

2 2024 年度予算

(1) 予算額

550,000 千円

(2) 事業内容

ア 寄附申込受付、寄附金受領証明書等の送付

イ 寄附金の一部を返礼品等の事務的経費に充当し、残額を地域振興基金等に積立て、翌年度以降に寄附者の意向に沿った事業に有効活用する。

ウ 返礼品に係る事業（業務委託）

エ ふるさと納税のPR（広告掲載等）

Web 広告、SNS 広告など

(3) 寄附額の目標（歳入）

11 億円

3 寄附金実績及び活用予定

(1) 2023 年度寄附実績（2024 年 1 月末時点）

ア 金額及び件数

1,253,638 千円 19,236 件

イ 指定された使途別

（単位：千円、％）

使 途	寄附金額	割合
「小さな世界都市」の実現を目指すまちづくり	352,371	28.1
未来を拓く人を育むまちづくり	318,333	25.4
コウノトリをシンボルとした人と自然が共生するまちづくり	177,951	14.2
深さを持った「演劇のまち」づくり	132,659	10.6
安全に安心して暮らせるまちづくり	99,403	7.9
持続可能な「力」を高めるまちづくり	65,059	5.2
人生を楽しみお互いを支え合うまちづくり	45,890	3.7
上記以外のまちづくり施策	61,972	4.9
合 計	1,253,638	100.0

(2) 2024年度活用予定

寄附金は、未来を拓く人を育むまちづくりや地方創生に向けた取組み等に有効活用する。

ア 活用予定事業 48事業 600,000千円（充当額）

イ 主な活用予定事業 (単位:千円)

事業名	予算額	充当額
「小さな世界都市」の実現を目指すまちづくり		
子育て中の女性の就労促進事業	5,352	1,000
海外戦略推進事業	28,946	11,000
内発型産業育成事業	55,983	34,000
ふるさと教育推進事業	3,620	1,000
英語遊び保育推進事業	2,206	2,000
植村直己冒険館管理費	52,853	52,000
市民交流広場及び子ども広場管理費	59,620	59,000
深さを持った「演劇のまち」づくり		
豊岡演劇祭協同開催事業	45,327	2,000
文化芸術創造交流事業	9,787	7,000
城崎国際アートセンター事業	36,886	22,000
コウノトリをシンボルとした人と自然が共生するまちづくり		
有機農業産地づくり推進事業	3,640	3,000
生物多様性推進事業	3,025	2,000
コウノトリ文化館管理費	32,754	32,000
安全に安心して暮らせるまちづくり		
公立豊岡病院組合負担金	37,736	23,000
老人福祉事業	23,945	20,000
予防接種事業	6,460	5,000
持続可能な「力」を高めるまちづくり		
企業誘致推進事業	20,345	15,100
特産振興事業	17,000	17,000
未来を拓く人を育むまちづくり		
子ども医療費の無料化（0歳～小学3年生）	46,875	46,000
母子保健事業	8,550	8,000
賄用需用費	44,354	25,000
人生を楽しみお互いを支え合うまちづくり		
出石永楽館歌舞伎開催事業	90,261	16,000
上記以外のまちづくり施策		
専門職大学連携推進事業	10,877	5,000

担当課名【環境経済課】（内線 2301）

施策体系番号 3-1-7-4

No.22	事業名	県道但馬空港線沿線の産業用地整備	2024年度 予算額	117,903 千円	新規 拡大 継続
-------	-----	------------------	---------------	------------	----------------

1 事業目的（趣旨）

北近畿豊岡自動車道の延伸に関連し、兵庫県が整備する県道但馬空港線沿線の土地に産業用地を整備する。

なお、本年秋に予定されている豊岡出石 IC 供用開始に合わせて用地の売買契約が締結できるよう、2024 年度早期に公募を開始する予定。

2 全体の事業内容

(1) 内 容

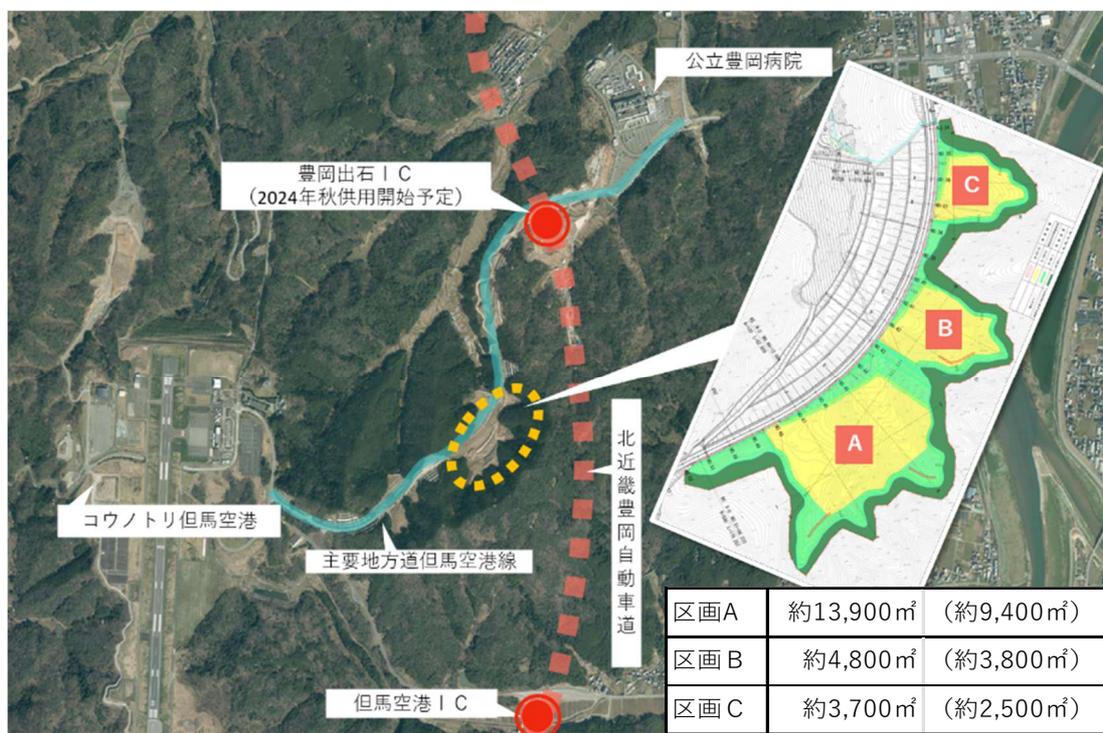
ア 整備内容

工事	造成工事、水道工事、下水排水工事、調整池・流路工事
調査、設計	詳細設計、地質調査、測量
用地購入、立木補償	産業用地、調整池、水路、水道減圧施設用地
その他	不動産鑑定料、事務費等

イ 分譲内容

(ア) 分譲予定面積：約 22,400 ㎡（約 15,700 ㎡） ※括弧内平地面積（下の図面黄色箇所）

(イ) 計画区画数：3 区画



(2) 事業期間 2016 年度～2025 年度（予定）

(3) 事業主体 豊岡市

(4) 全体事業費 514,912 千円

3 2024 年度予算

(1) 予算額

117,903 千円

(2) 事業内容

ア 工事

(ア) 水道管布設工事

水道管布設工事 L=370m

舗装本復旧 A=1,480 m²

(イ) 水道減圧施設整備

工期：2024 年度～2025 年度（債務負担行為設定）

イ 設計

水道減圧施設整備修正設計

ウ その他

事務費



担当課名【環境経済課】（内線 2305）

施策体系番号 3-1-7-1

No.23 事業名 環境政策の推進	2024 年度 予算額	10,000 千円	新規 拡大 継続
-------------------	-------------------	-----------	----------------

1 事業目的（趣旨）

本市が表明した「2050年までに二酸化炭素排出実質ゼロ」を実現するため、本年3月の完成に向けて、豊岡市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）（以下「実行計画」という。）の改定を進めている。

実行計画に掲げる新たな2030年度温室効果ガス削減目標及び再生可能エネルギー導入目標を達成するため、公共施設等への再生可能エネルギーの導入や各種省エネルギー対策を進めることにより、脱炭素に向けた動きを加速させる。

2 全体の事業内容

(1) 内 容

脱炭素施策に重点的に取り組む自治体に対して、環境省が複数年度にわたり財政支援する「重点対策加速化事業」を活用した計画的な施策展開を目指す。

2025年度採択に向けて、2024年度に太陽光発電設備の導入可能量や事業採算性等を調査する。

(2) 事業期間

2024年度～2030年度

(3) 事業主体

豊岡市

3 2024年度予算

(1) 予算額

10,000千円（国庫補助率3/4）

※補助残は市が所有する大規模太陽光発電施設の売電収入を充当

(2) 事業内容

公共施設の耐荷重等を調査し、導入設備や設置方法の検討、発電電力量の推計や導入効果等を踏まえて、太陽光発電設備の導入可能量や事業採算性を調査する。

4 その他参考事項（事業内容の詳細等）

(1) 重点対策加速化事業

ア 内容

環境省が実施している「地域脱炭素移行・再エネ推進交付金」において、地域のニーズ・創意工夫を踏まえて、全国津々浦々で取り組むことが望ましい「重点対策」を複合的に組み合わせた複数年にわたる意欲的な計画を加速的に実施する取組に対して支援を行う事業。

イ 対象事業

- (ア) 屋根置きなど自家消費型の太陽光発電
- (イ) 地域共生・地域裨益型再エネの立地
- (ウ) 業務ビル等における徹底した省エネと改修時等のZEB化誘導
- (エ) 住宅・建築物の省エネ性能等の向上
- (オ) ゼロカーボン・ドライブ

- ウ 交付率
2/3～1/3、定額
- エ 事業期間
概ね5年程度



市役所本庁舎屋上設置太陽光発電設備

担当課名【コウノトリ共生課】（内線2341）

施策体系番号 2-1-2-3

No.24	事業名	太陽光発電システムの導入 補助	2024 年度 予算額	14,200 千円	新規 拡大 継続
-------	-----	--------------------	-------------------	-----------	----------------

1 事業目的（趣旨）

再生可能エネルギーの固定価格買取制度（以下「FIT」という。）の買取価格低下や電気代高騰、災害時の電源確保の必要性等の要因により、完全自家消費型太陽光発電システムや蓄電池システムのニーズが高まっている。そのため、再生可能エネルギーの導入を促進し、脱炭素に向けた動きをさらに加速させるため、補助金を拡充する。

2 全体の事業内容

(1) 拡充の内容

ア 補助対象の拡大

2023 年度	2024 年度～
FIT 契約者のみ対象	FIT 契約者に加え、 完全自家消費型も対象

※完全自家消費…発電した全電力を自家消費する。

イ 補助内容の拡充

2023 年度	2024 年度～
住宅用太陽光パネル 補助単価：3万円/kW （市内製：4万円/kW） 補助容量上限：4kW	同左
住宅用蓄電池 補助単価：2万円/kWh 補助容量上限：6kWh	補助単価： 3万円/kWh 補助容量上限：6kWh
事業者用太陽光パネル 補助単価：3万円/kW 補助容量上限：10kW	補助単価：3万円/kW 補助容量上限： 20kW

(2) 事業期間

- ア 2002 年度～ 太陽光発電システム設置補助（住宅用）
- イ 2016 年度～ 蓄電池設置補助（住宅用）
- ウ 2021 年度～ 太陽光発電システム設置補助（事業者用）
- エ 2024 年度～ 補助対象及び補助内容の拡充

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 全体事業費

- ア 住宅用（太陽光パネルと蓄電池は併用して申請可能）

(ア) 市内産太陽光パネル 4万円/kW（上限 4kW） 補助上限額 16万円

- (イ) 市外産太陽光パネル 3万円/kW (上限 4kW) 補助上限額 12万円
- (ロ) 蓄電池 3万円/kWh (上限 6kWh) 補助上限額 18万円
- イ 事業者用 (蓄電池は対象外)
- (7) 太陽光パネル 3万円/kW (上限 20kW) 補助上限額 60万円

3 2024年度予算

(1) 予算額

14,200千円 (市が所有する大規模太陽光発電施設の売電収入を充当)

4 その他参考事項 (事業内容の詳細等)

【補助実績】

(単位：件)

	～2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
住宅用 (太陽光パネル)	671	37	24	24	28	40	60	48
住宅用 (蓄電池)		7	5	7	24	31	35	20
事業者用 (太陽光パネル)						2	4	4

2023年度は補助金交付決定件数を記載 (2024年1月24日現在)



担当課名 【コウノトリ共生課】 (内線 2341)

施策体系番号 2-2-1-2

No.25	事業名	コウノトリ野生復帰推進事業（万博、新潟兵庫連携事業）	2024 年度 予算額	2,441 千円	新規 拡大 継続
-------	-----	----------------------------	-------------------	----------	----------------

1 事業目的（趣旨）

コウノトリと共生するまちづくりを市民と協働で推進し、地域への愛着を醸成するとともに、市民にとっても豊かで、よりよい環境を提供する。

2 全体の事業内容

(1) 内 容

2025年の大阪・関西万博に向けて、兵庫県と連携した普及啓発の強化を図る。

(2) 事業期間

2023年度～2025年度

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 全体事業費（補助率・負担率等）

2,441千円



新潟兵庫連携会議

3 2024年度予算

(1) 予算額

ア 万博（フィールドパビリオン）での情報発信
普及啓発映像「コウノトリと共に生きる」更新業務
2,084千円

イ 新潟・兵庫連携事業
小学校間交流事業 357千円



2023年度オンライン交流

(2) 事業内容

ア 万博（フィールドパビリオン）での情報発信
市立コウノトリ文化館における普及啓発映像「コウノトリと共に生きる」（2016年度制作）について、古くなった情報の更新を行う。

イ 新潟・兵庫連携事業

2023年9月に開催された「新潟・兵庫連携会議」において、2025年の大阪・関西万博開催を見据え、両県の地域活性化と持続可能な発展を目指すため連携が確認された。同会議に併せて開始した佐渡市内小学校との小学校間交流事業を実施する。

担当課名【コウノトリ共生課】（内線 2341）

施策体系番号 2-1-1-1

No.26	事業名	生物多様性の推進（外来種対策）	2024 年度 予算額	2,972 千円	新規 拡大 継続
-------	-----	-----------------	-------------------	----------	----------------

1 事業目的（趣旨）

市民が主体的で持続可能な自然再生活動を行うことで、コウノトリ野生復帰の目的である「コウノトリも暮らせる豊かな環境の創造」を達成する。

2 全体の事業内容

(1) 内 容

「豊岡市生物多様性地域戦略」に基づき、地域や事業者、行政など多様な主体が連携して生態系保全や外来種対策等を推進し、生物多様性保全に取り組む。

(2) 事業期間

2011 年度～

(3) 事業主体

地域、市民、豊岡市、企業、大学、市民団体

3 2024 年度予算

(1) 予算額

- ア 外来種対策の推進 2,500 千円（国庫補助 上限 2,500 千円）
- イ 外来種対策の普及啓発 242 千円
- ウ 外来種駆除用冷凍庫の整備 230 千円



(2) 事業内容

特定外来生物等の外来種による生態系等への被害防止に努めるため、豊岡市に生息・生育する外来種のリスト化や、特定外来生物の低減管理や防除に対する具体的な実行計画となる「豊岡市外来種対策行動計画」を策定する。

ア 外来種対策の推進

豊岡市外来種対策行動計画を策定し、特定外来生物の防除方法の試行や、市民と協働で取り組む外来種対策イベントの検討、新規特定外来種侵入時の即応的駆除体制構築等を行う。

イ 外来種対策の普及啓発

外来種の特徴や駆除方法を記したポスターを掲示し、チラシを配布する。

ウ 外来種駆除用備品の整備

ハチゴロウの戸島湿地、加陽水辺公園に外来種駆除用の冷凍庫を設置する。

4 その他参考事項（事業内容の詳細等）

2022 年 5 月に改正された外来生物法により、市町村も特定外来生物の被害防止に努めることとなった。

担当課名【コウノトリ共生課】（内線 2341）

施策体系番号 2-1-1-2

No.27	事業名	内水処理（市街地道路冠水対策）	2024 年度 予算額	47,000 千円	新規 拡大 継続
-------	-----	-----------------	-------------------	-----------	----------------

1 事業目的（趣旨）

市街地に設置している道路排水ポンプの能力不足により道路冠水が頻発していることから、ポンプ能力の増強や水路整備を行い、その軽減を図る。

2 全体の事業内容

(1) 内 容

- ア 加広野田線 （仮）西花園ポンプ
- イ 小田井上陰線 （仮）若松町ポンプ

(2) 事業期間

2022 年度～2025 年度

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 全体事業費

145,133 千円

3 2024 年度予算

(1) 予算額（補助率・負担率等）

47,000 千円（緊急自然災害防止対策事業債 100%）

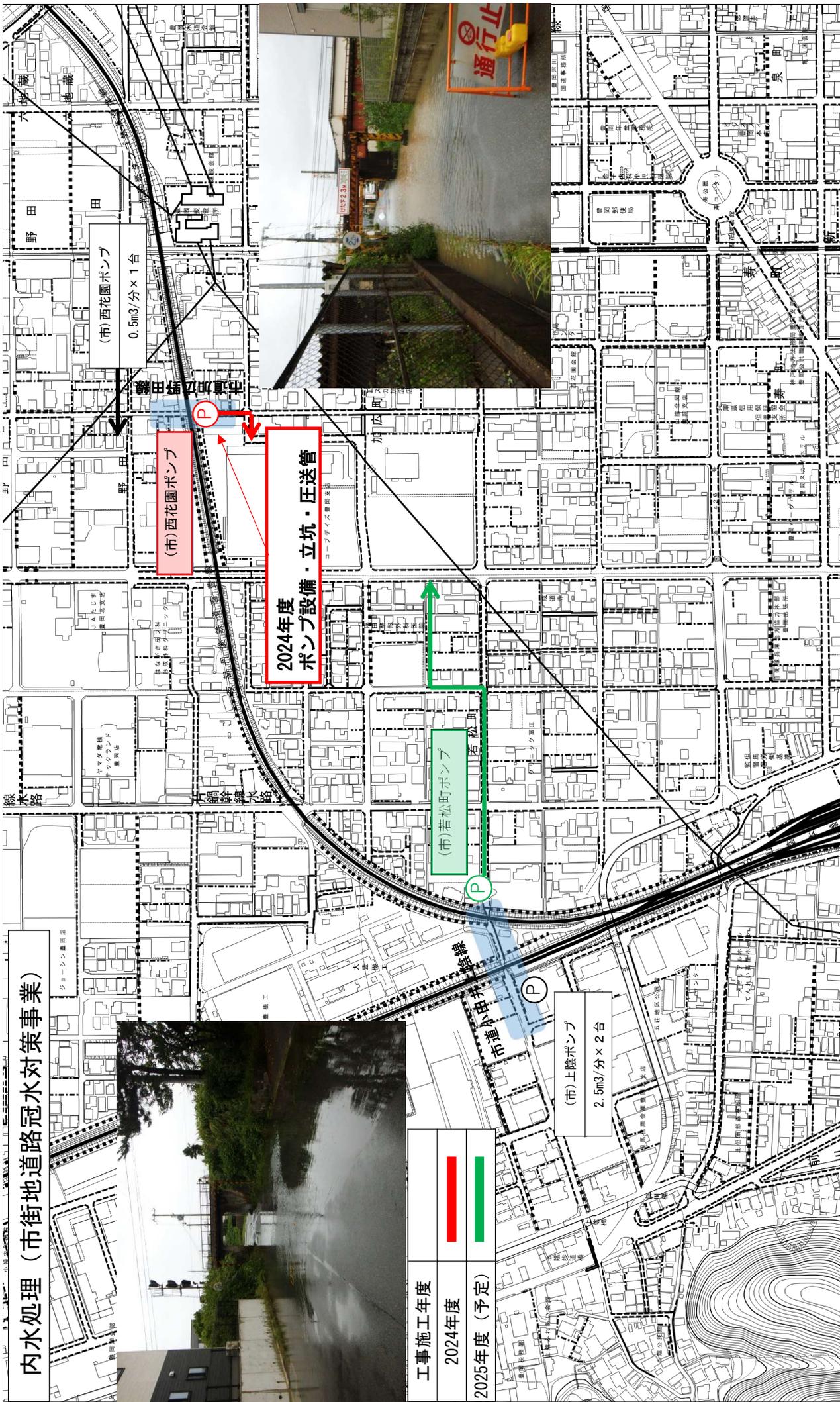
(2) 事業内容

（仮）西花園ポンプ設備整備工事 1 式

担当課名【建設課】（内線 2421）

施策体系番号 1-1-1-1

内水処理（市街地道路冠水対策事業）



工事施工年度	
2024年度	—
2025年度（予定）	—

No.28	事業名	道路維持（道路構造物長寿命化、大規模舗装修繕等）	2024 年度 予算額	238,100 千円	新規 拡大 継続
-------	-----	--------------------------	-------------------	------------	----------------

1 事業目的（趣旨）

市道における老朽化の著しい舗装及び側溝などについて、計画的に修繕及び改修を行うことで、快適な生活環境、安全安心な道路環境を確保する。

また、道路構造物点検結果に基づき計画的な補修を行うことにより、長寿命化を図る。

2 2024 年度予算

(1) 予算額（補助率・負担率等）

238,100 千円（道路メンテナンス事業費補助金 57.75%、公共事業等債 90%、過疎債 100%、辺地債 100%、公適債 90%）

(2) 事業内容

ア 道路構造物長寿命化

正法寺坂津線（落石防護柵補修）	L = 90m	但東町正法寺地内
栗山妙見線（断面補修等）	L = 14m	日高町観音寺地内
奥野久美浜線（落石防護柵補修）	L = 40m	奥野地内
二見森津線（法柵補修）	L = 157m	城崎町上山地内
三原唐川線（落石防護柵補修）	L = 140m	但東町三原地内
江原歩道橋（橋梁補修設計）	L = 123m	日高町宵田・江原地内
東山トンネル（定期点検）	L = 77m	城崎町桃島・湯島地内

イ 道路防災

一日市水路沿線（道路補修）	L = 38m	一日市地内
清冷寺横関線（道路補修）	L = 14m	伏地内
三原区内線第 1 号（法面補修）	A = 80m ²	竹野町三原地内
赤坂大野線（道路補修）	L = 60m	但東町矢根地内
太田虫生線（道路補修）	L = 15m	但東町虫生地内

ウ 側溝修繕

神鍋山頂線	L = 93m	日高町栗栖野地内
栗栖野山田線	L = 45m	日高町山田地内
木屋町磯ヶ谷線	L = 90m	城崎町湯島地内
大谷 4 号線	L = 20m	城崎町湯島地内
今津本線	L = 120m	城崎町今津地内
奥矢根唐川線	L = 6m	但東町唐川地内
横尾線	L = 3m	但東町平田地内
登尾線	L = 10m	但東町大河内地内
比遅神社線	L = 4m	但東町口藤地内

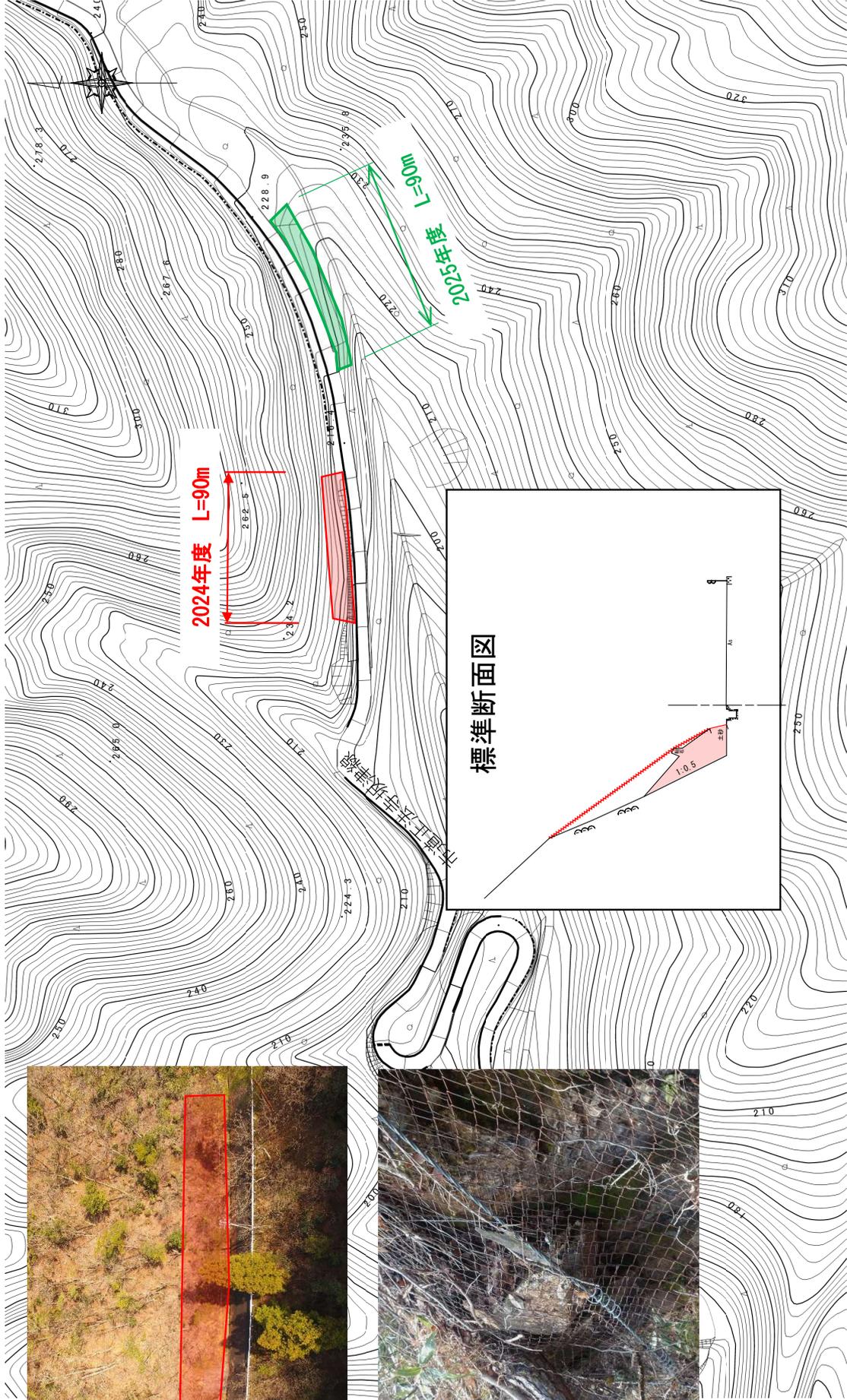
工 大規模舗装修繕

小田井上陰線	L=100m	若松町地内
八木町線	L=215m	出石町八木外地内
森津一日市線	L=220m	下陰地内
大開一日市線	L=160m	野田外地内
三坂納屋線	L=340m	九日市上町外地内
来日山線	L=170m	城崎町湯島地内
西谷線	L=100m	城崎町飯谷地内
上町区内線第5号	L= 80m	竹野町竹野地内
草飼和田線	L=160m	竹野町草飼地内
桑野本川南谷線	L=150m	竹野町桑野本地内
中村区内線第2号	L= 14m	竹野町椒地内
中畑山線	L=200m	但東町畑山地内
中山太田線	L=230m	但東町中山外地内

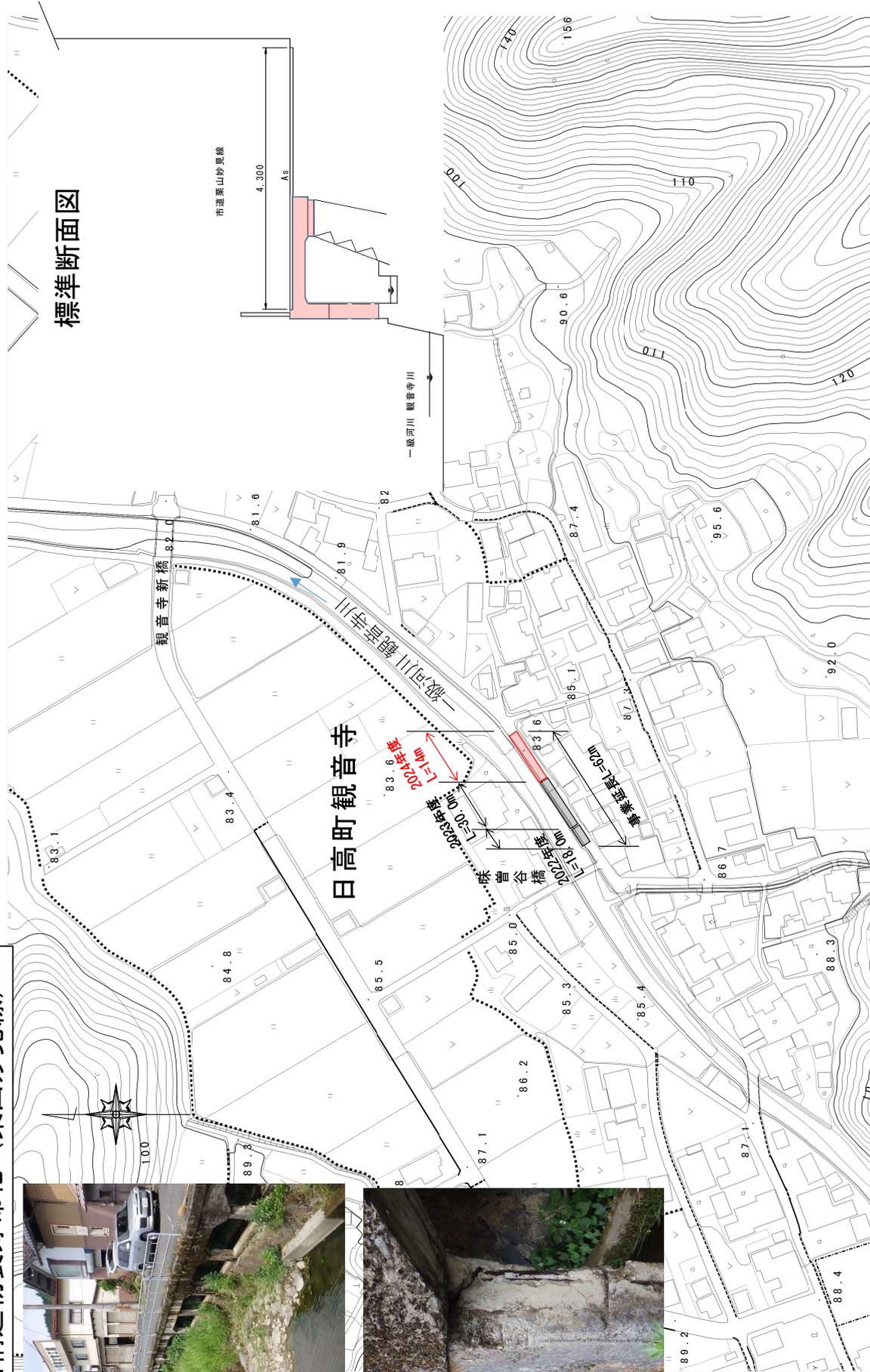
担当課名【建設課】（内線 2421）

施策体系番号 3-2-3-1

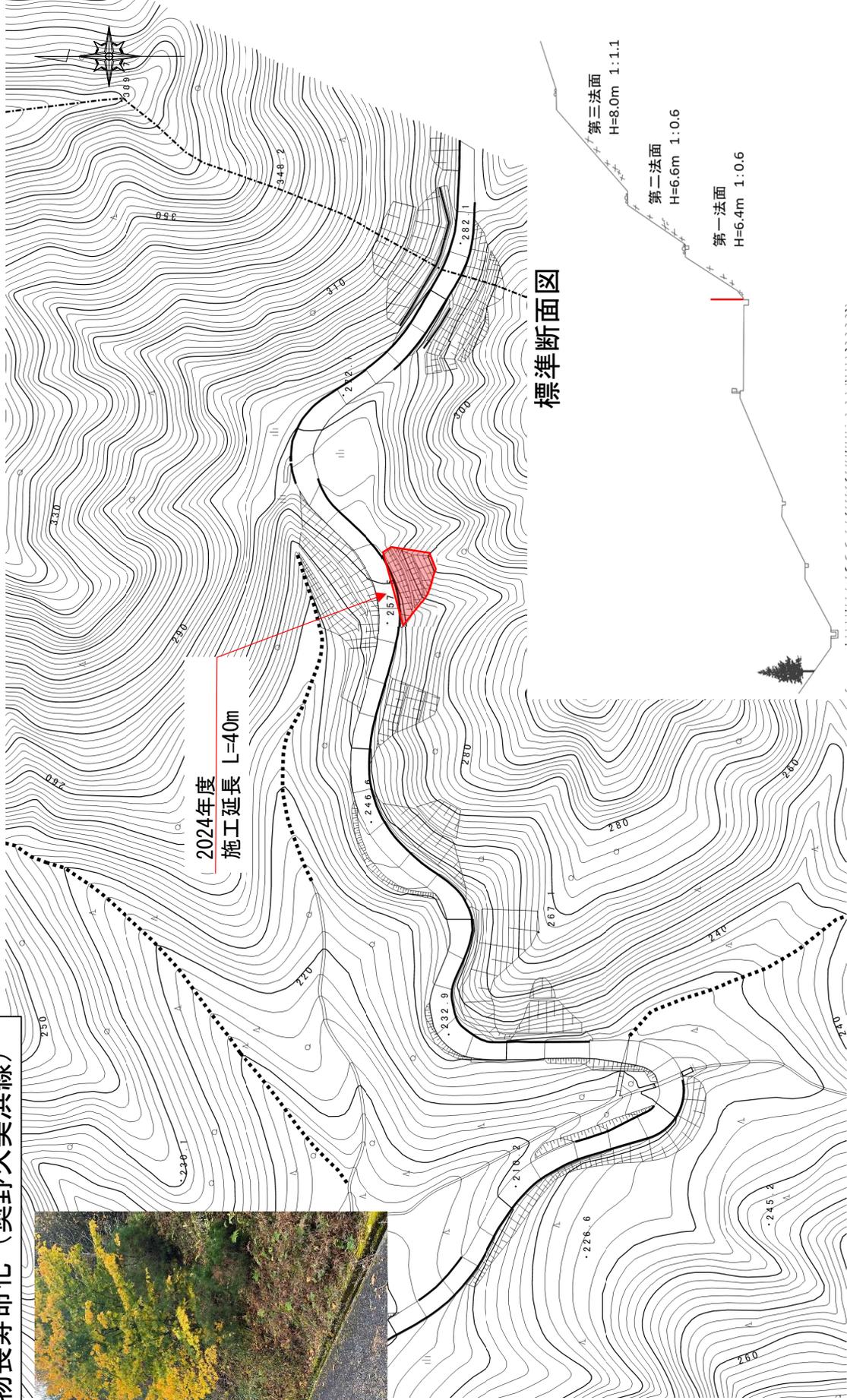
道路維持：道路構造物長寿命化（正法寺坂津線）



道路維持：道路構造物長寿命化（栗山妙見線）



道路維持：道路構造物長寿命化（奥野久美浜線）

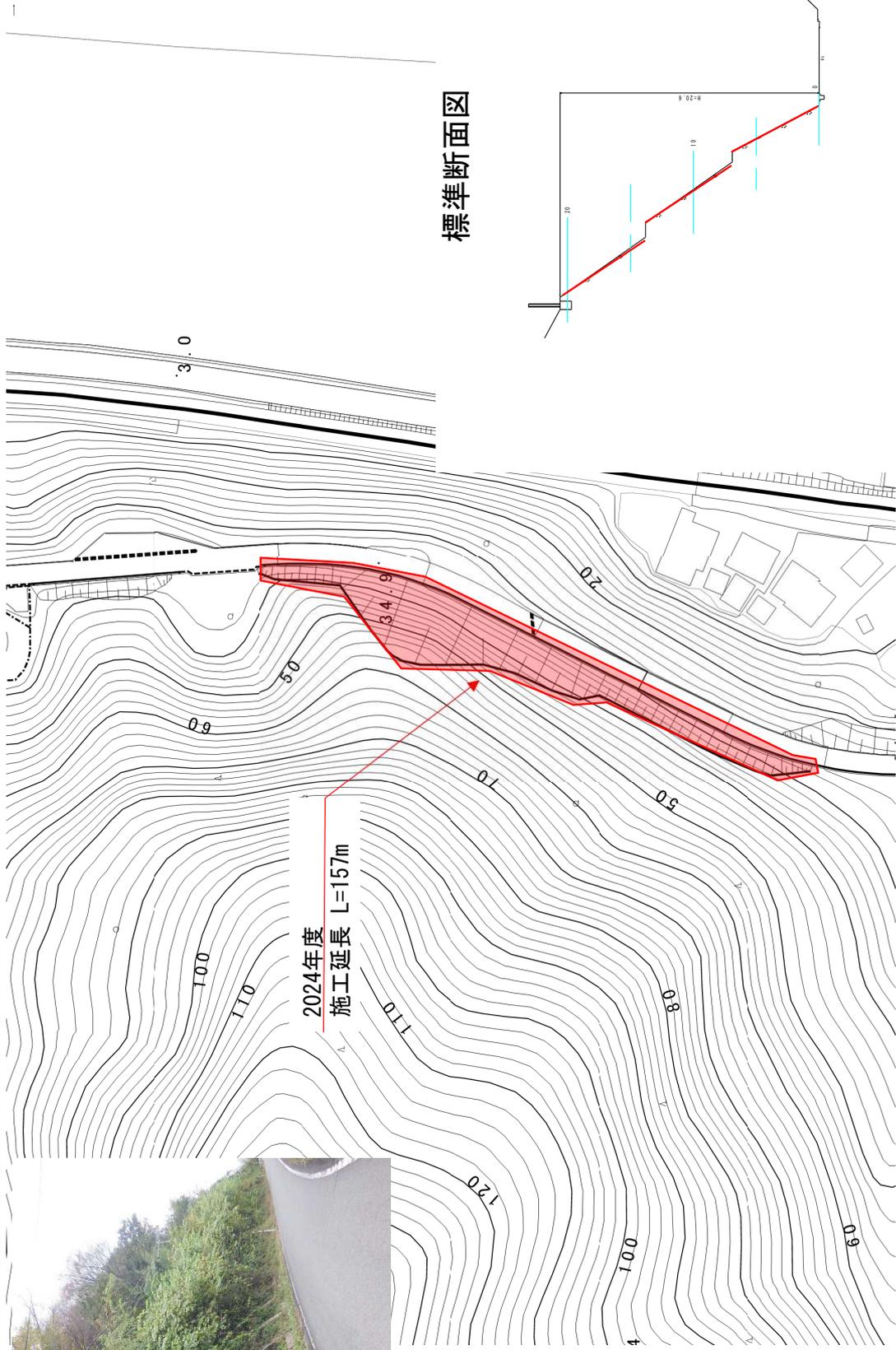


2024年度
施工延長 L=40m

標準断面図

第三法面
H=8.0m 1:1.1
第二法面
H=6.6m 1:0.6
第一法面
H=6.4m 1:0.6

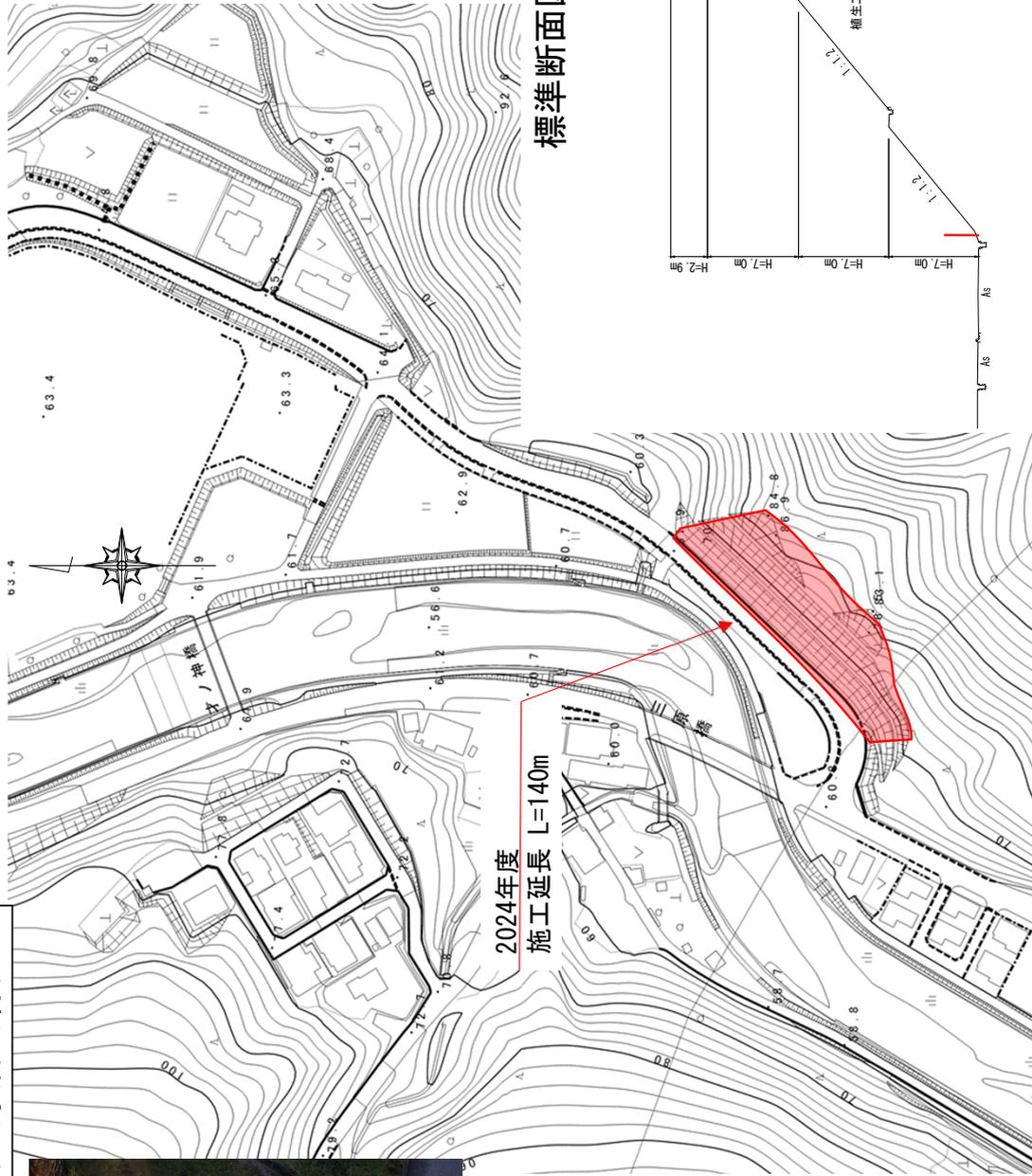
道路維持：道路構造物長寿命化（二見森津線）



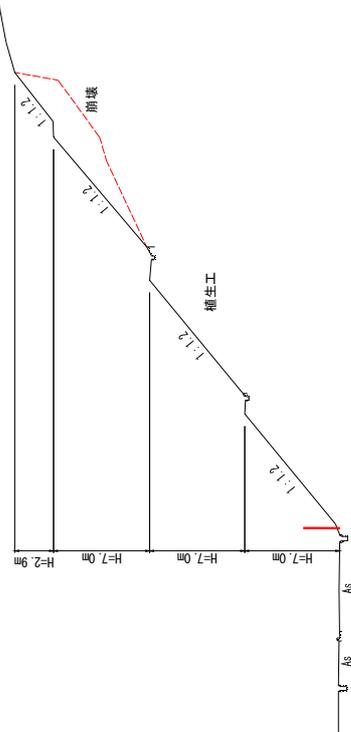
2024年度
施工延長 L=157m

標準断面図

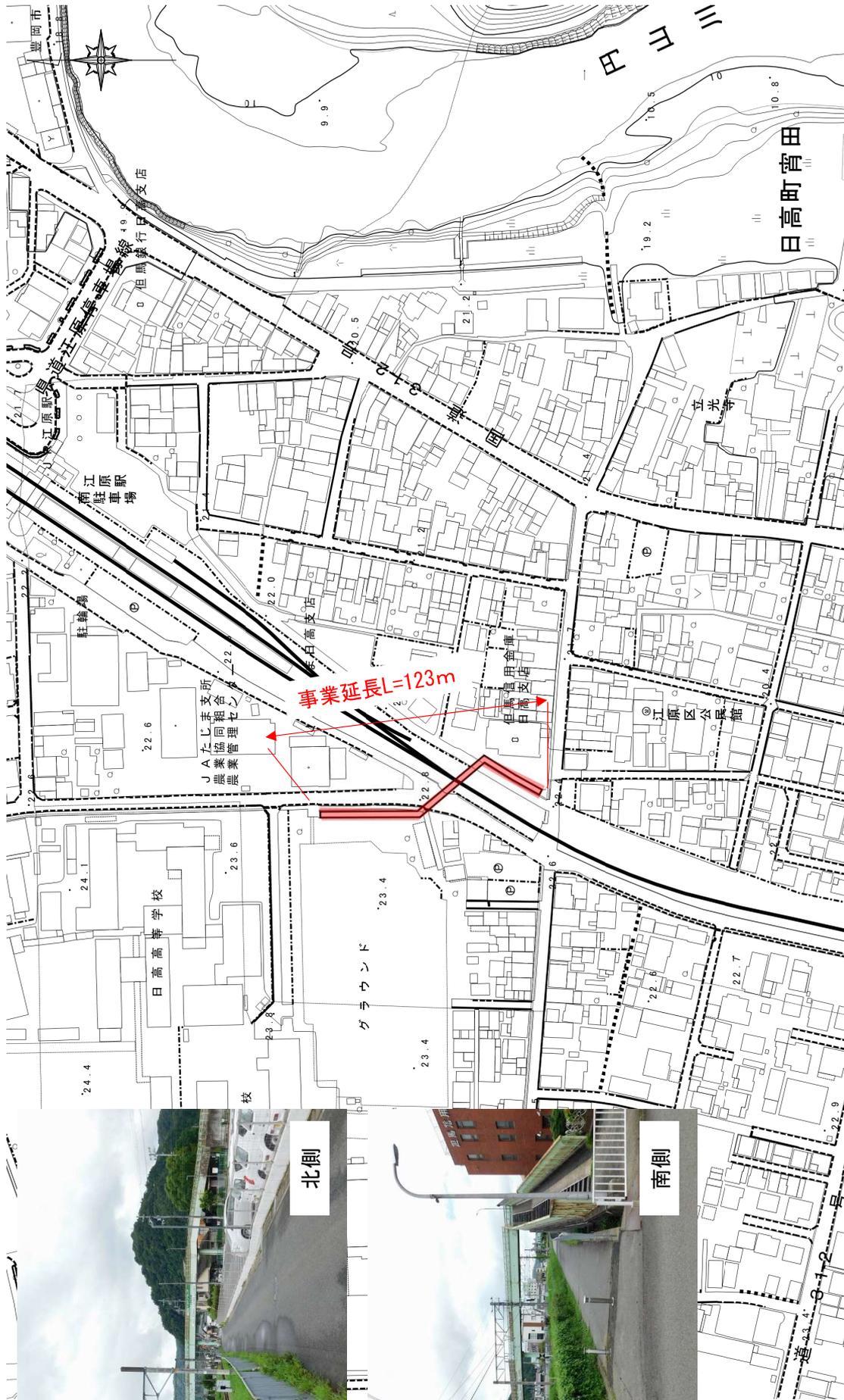
道路維持：道路構造物長寿命化（三原唐川線）



標準断面図



道路維持：道路構造物長寿命化（江原歩道橋）

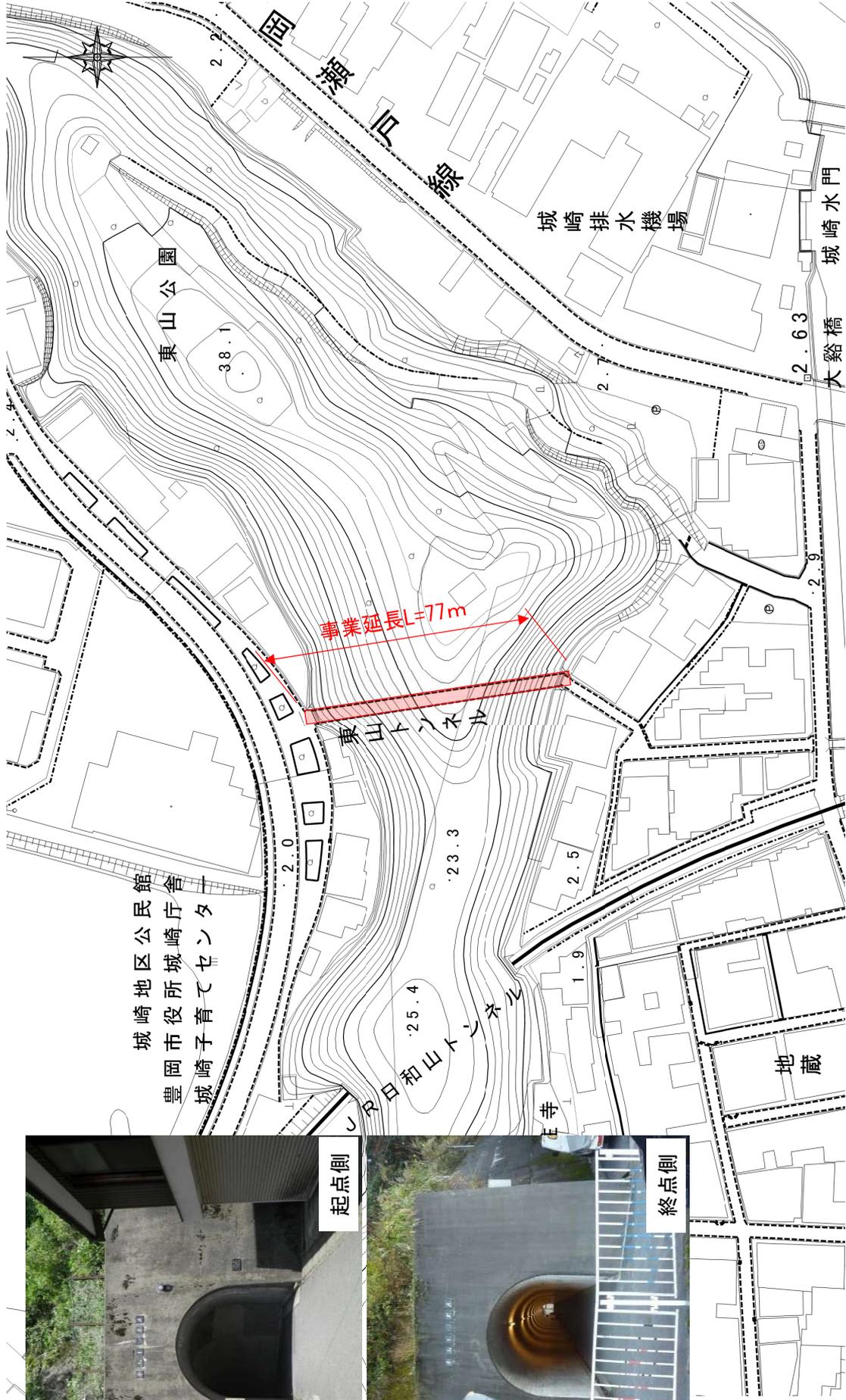


北側

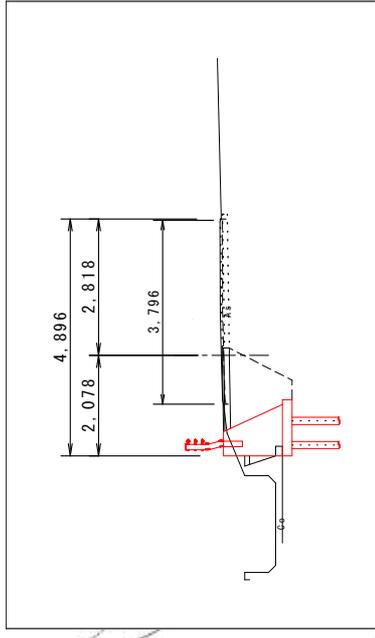
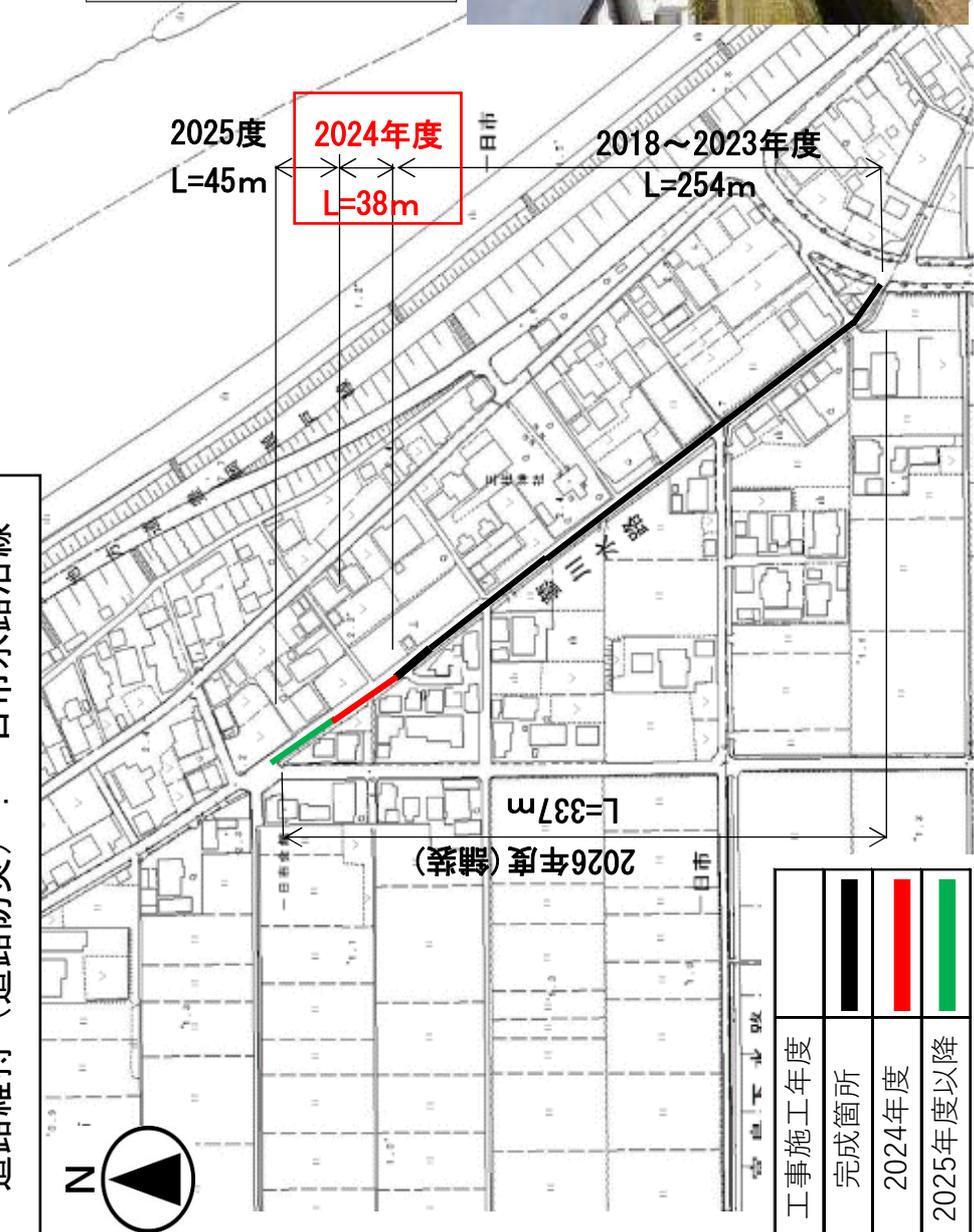


南側

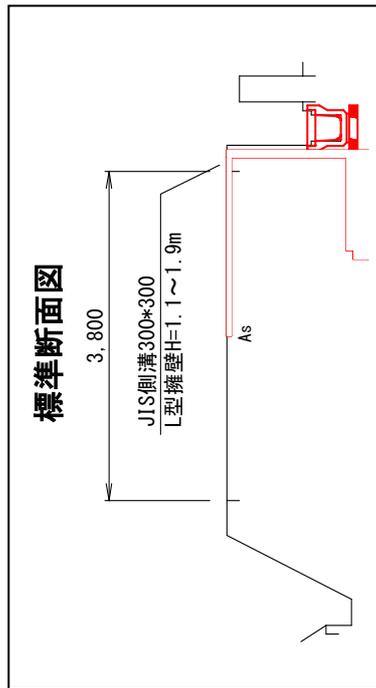
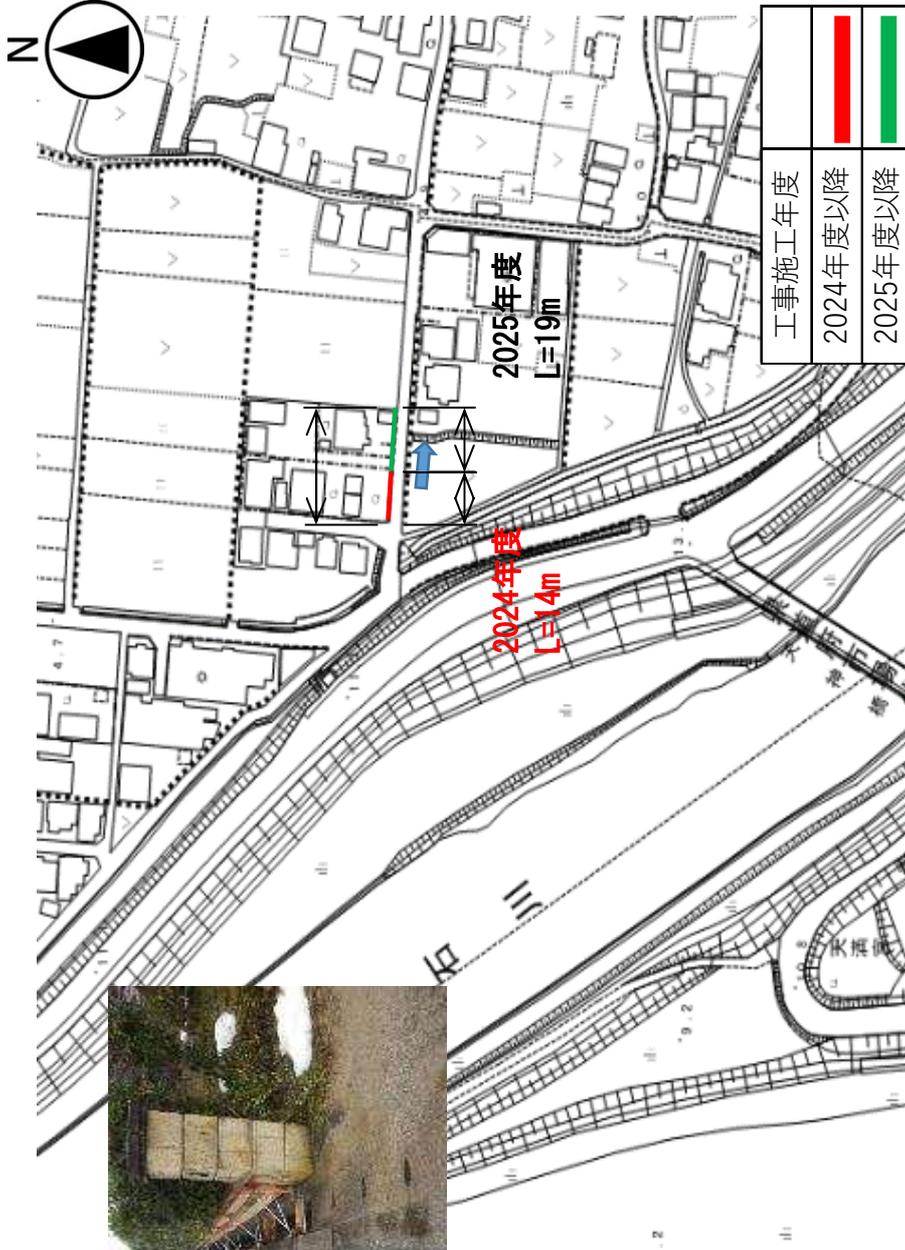
道路維持：道路構造物長寿命化（東山トンネル）



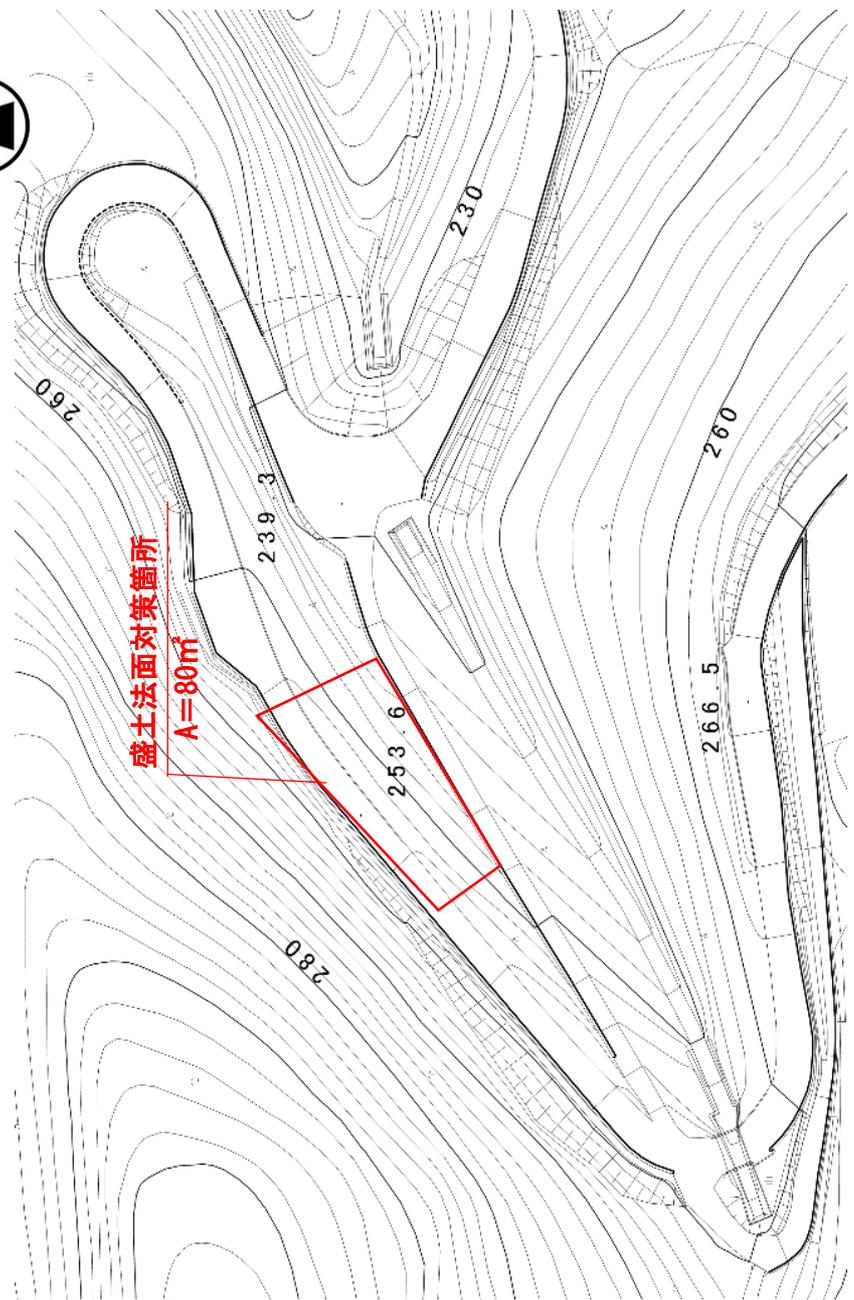
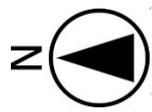
道路維持（道路防災）：一日市水路沿線



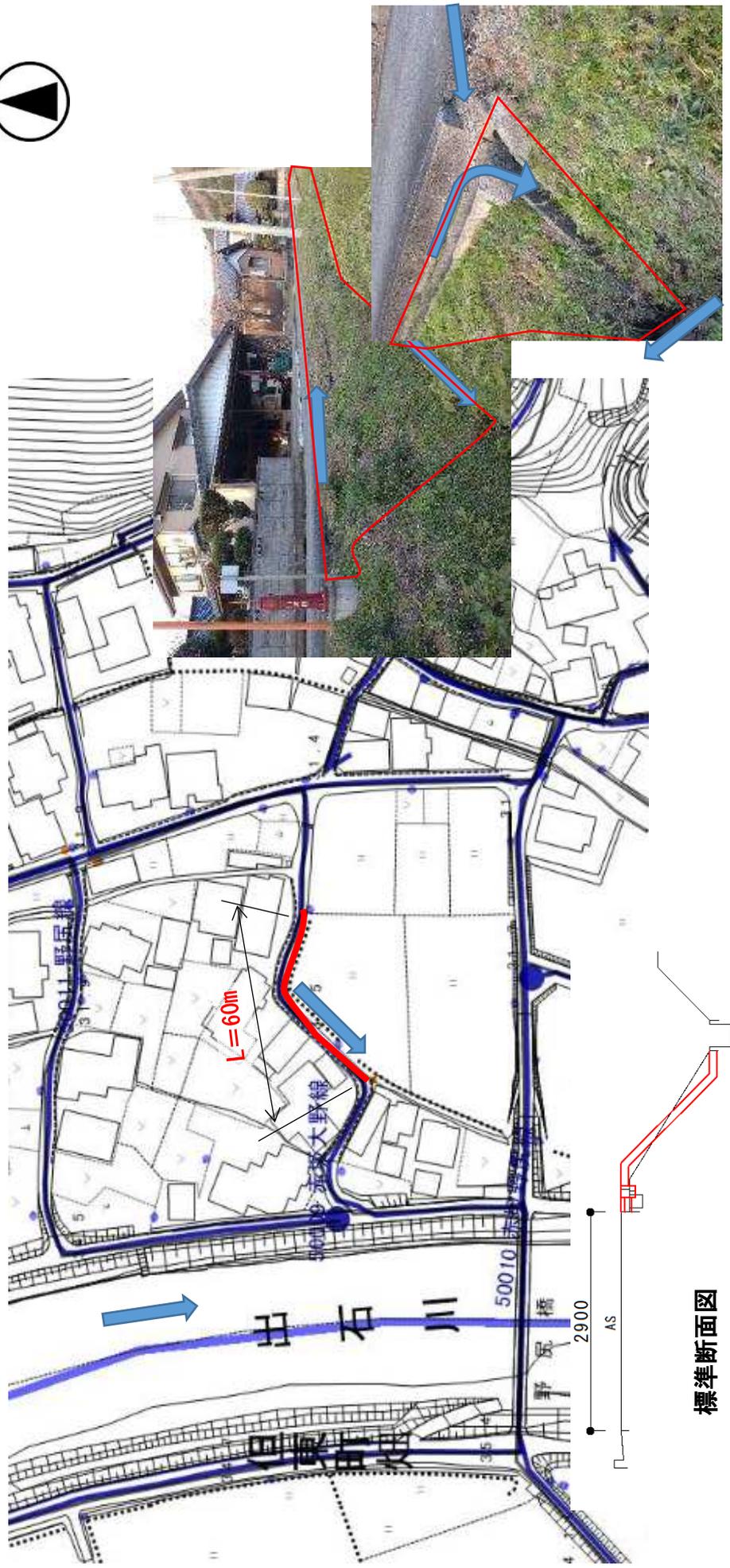
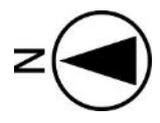
道路維持（道路防災）：清冷寺横関線



道路維持（道路防災）：三原区内線第1号

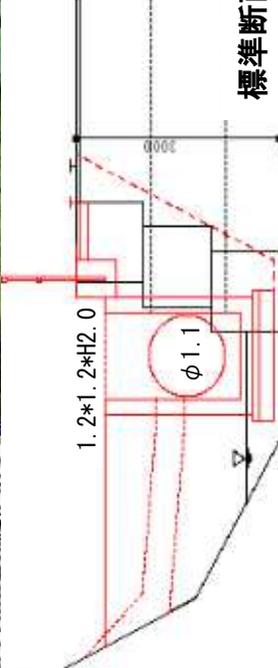
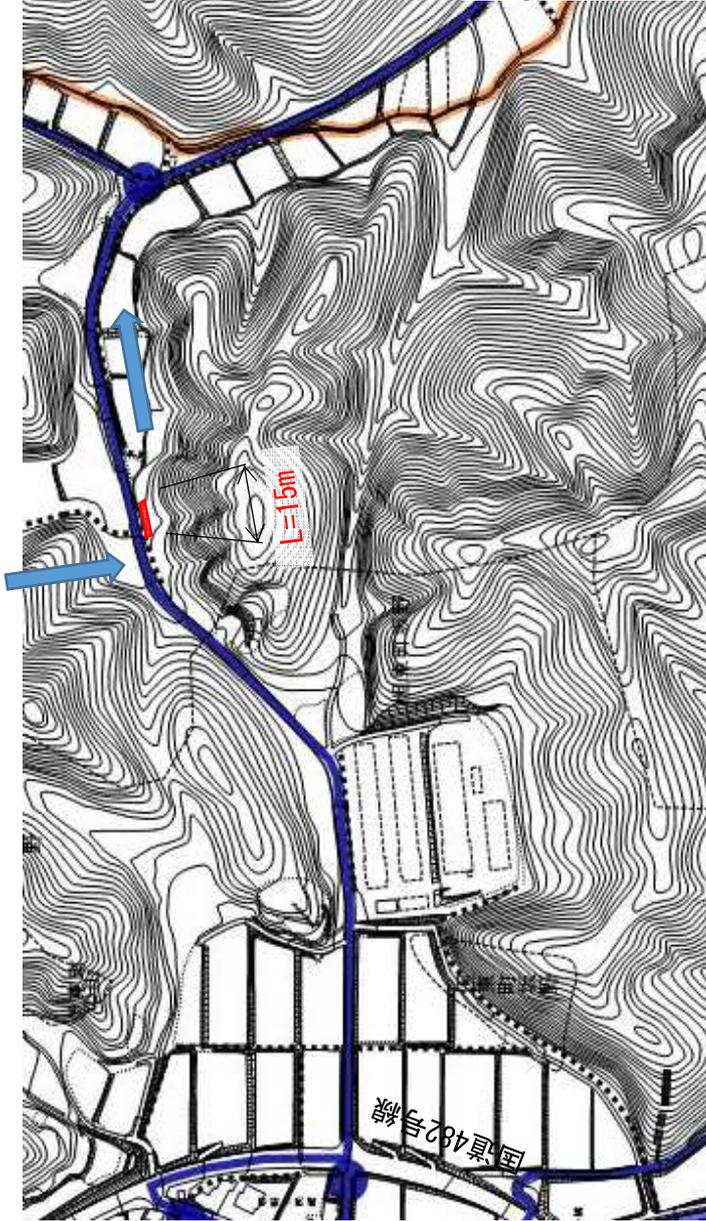
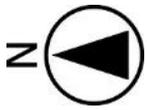


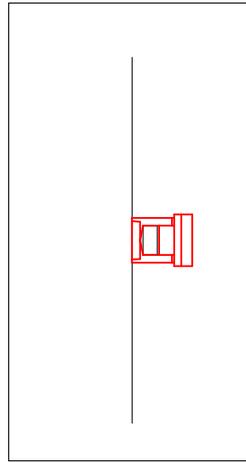
道路維持（道路防災）：赤坂大野線



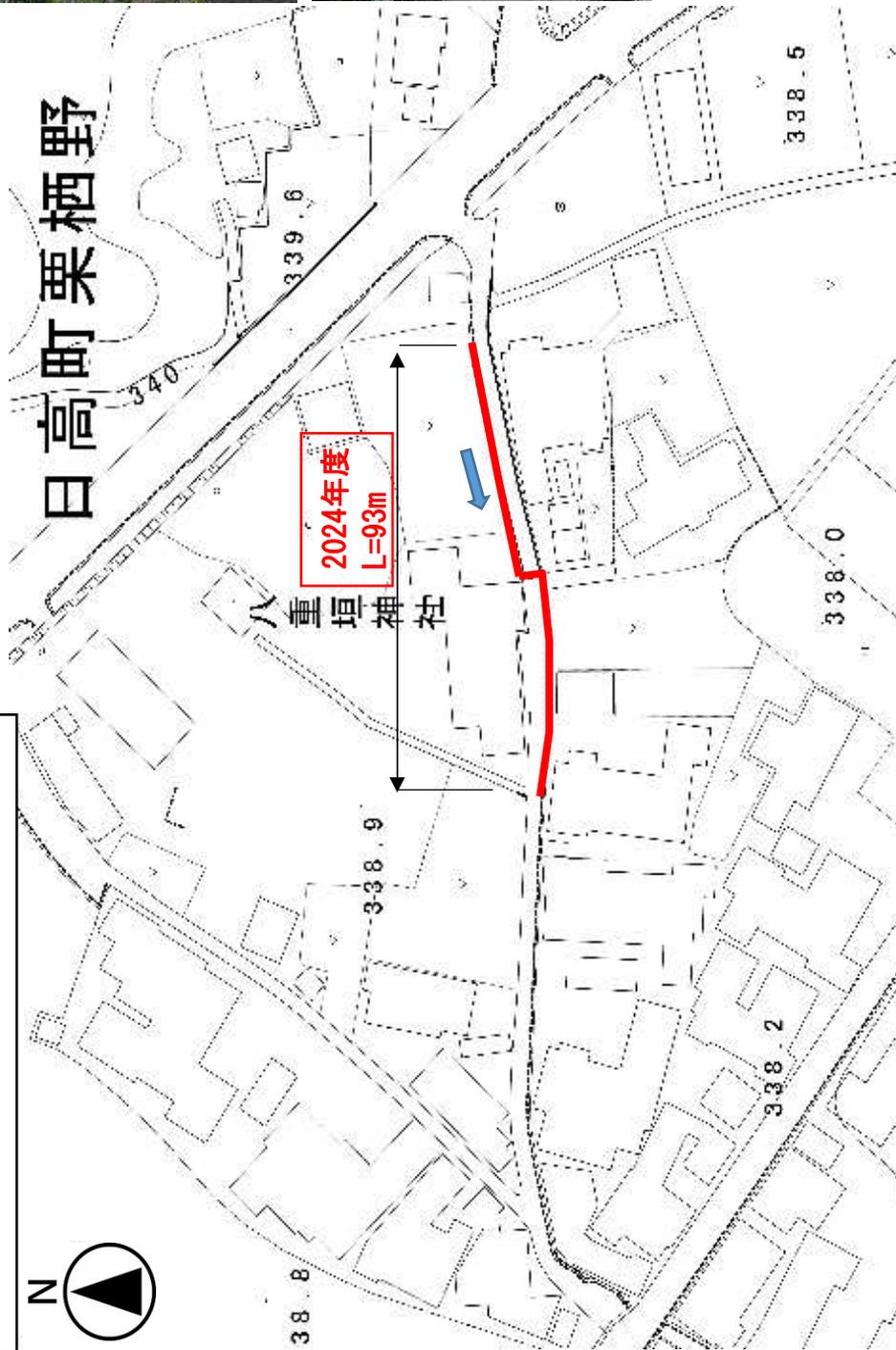
標準断面図

道路維持（道路防災）：太田虫生線

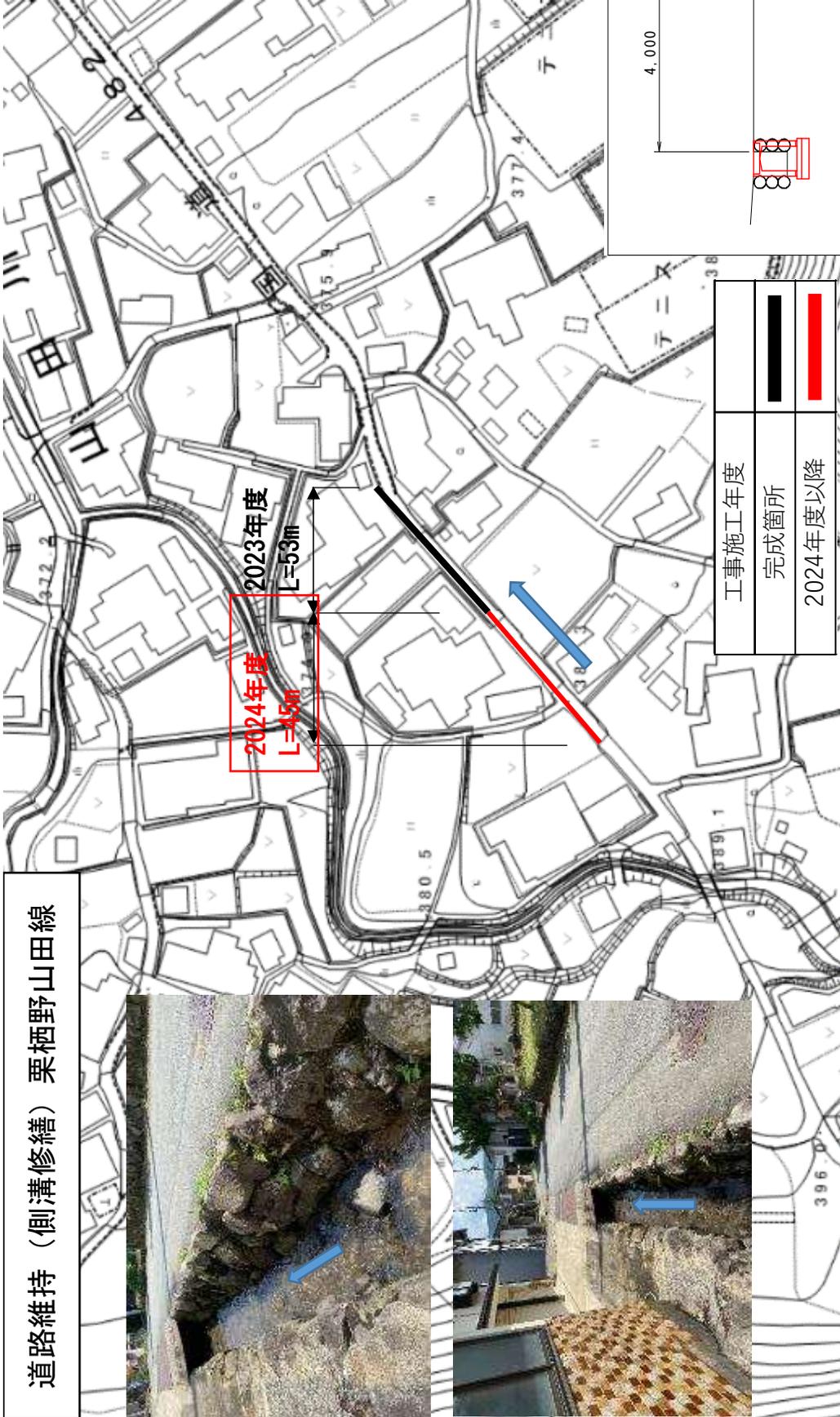
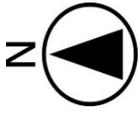




日高町栗栖野



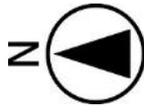
道路維持（側溝修繕）：神鍋山頂線



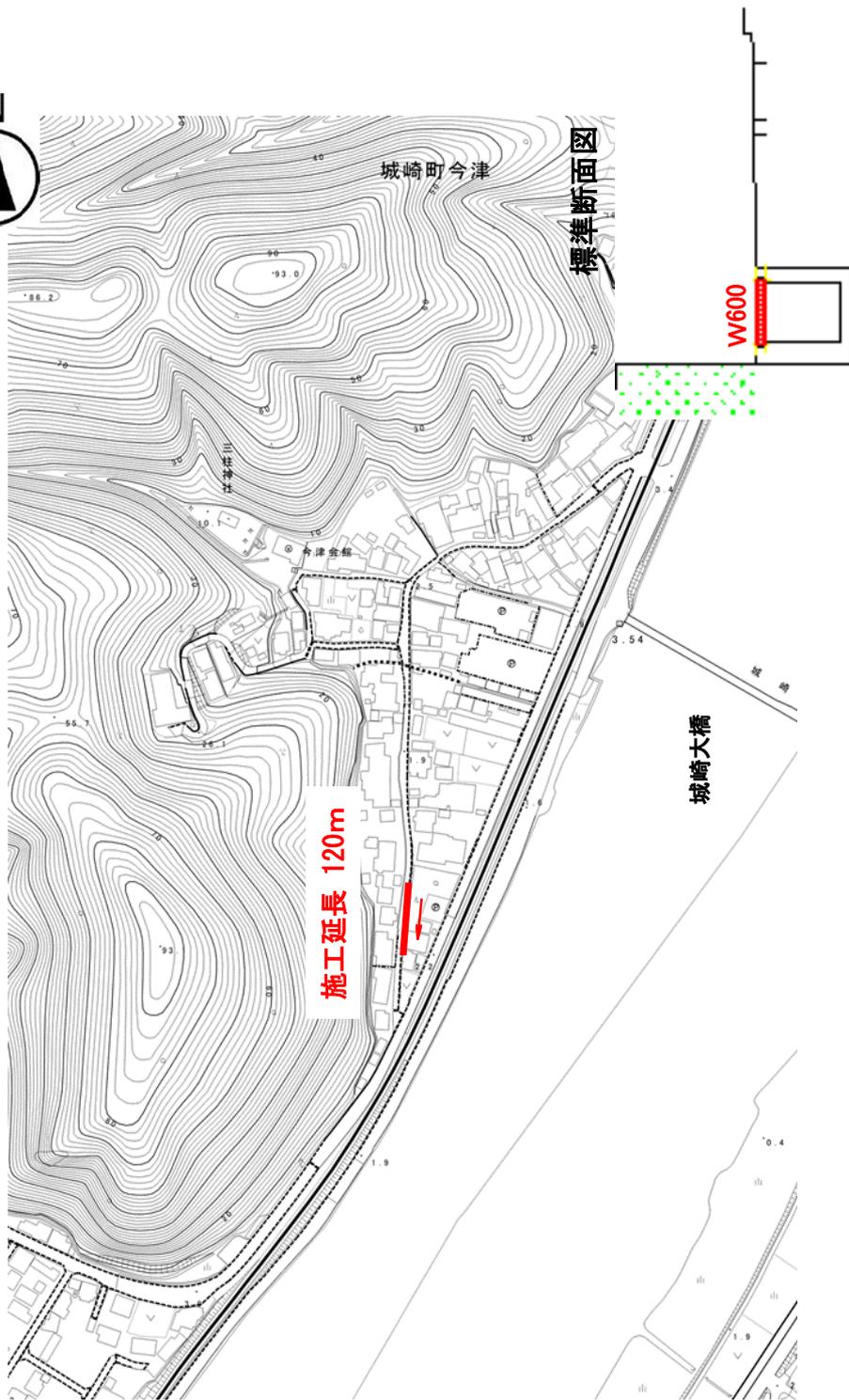
道路維持（側溝修繕）栗栖野山田線



道路維持（側溝修繕）：大谷4号線



道路維持（側溝修繕）：今津本線



道路維持（側溝修繕）：奥矢根唐川線



標準断面図

300*400

国道482号線

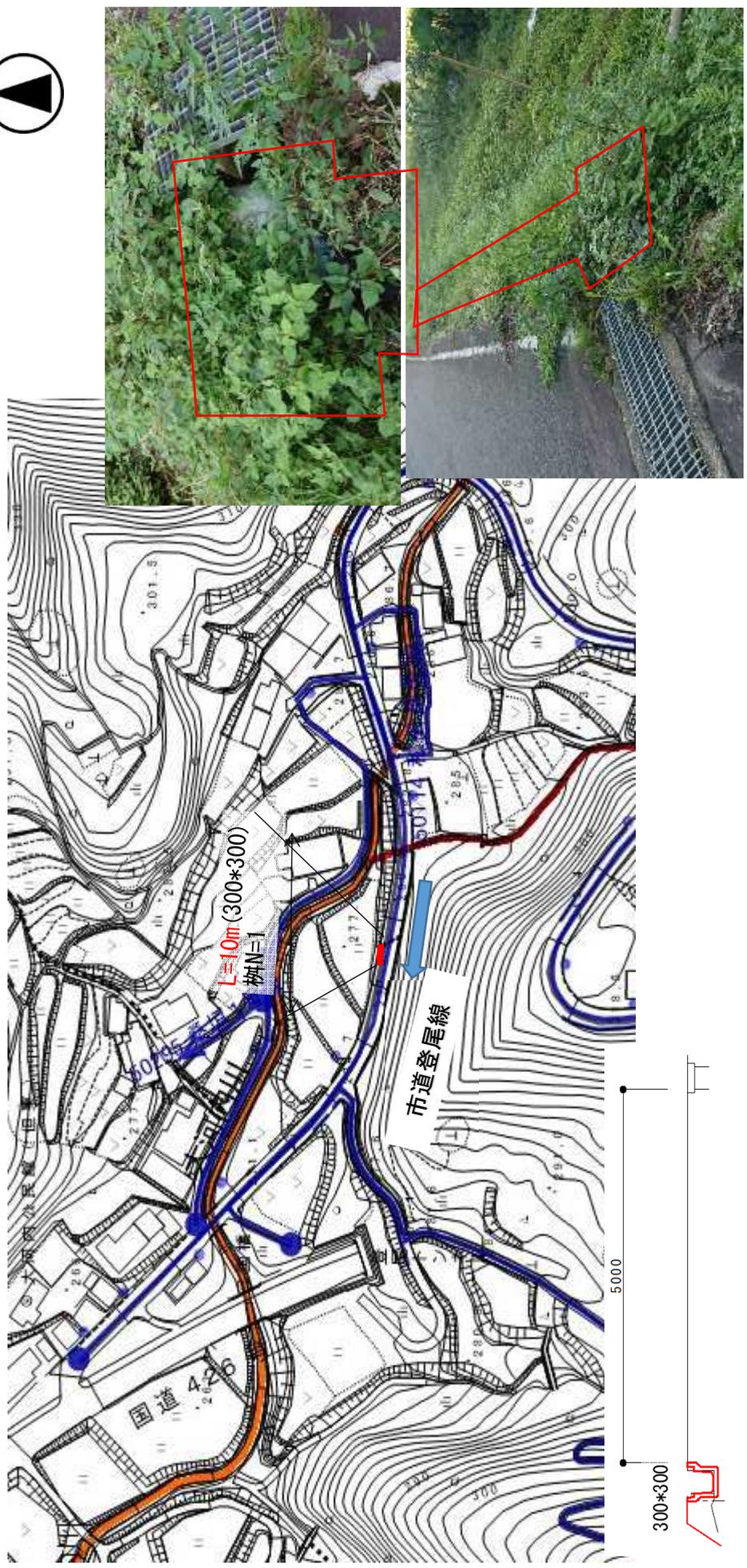
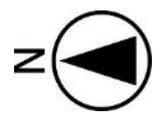
L=6m

道路維持（側溝修繕）：横尾線



② 目地話

道路維持（側溝修繕）：登尾線



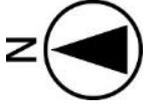
L=10m (300*300)
栞N=1

市道登尾線

5000

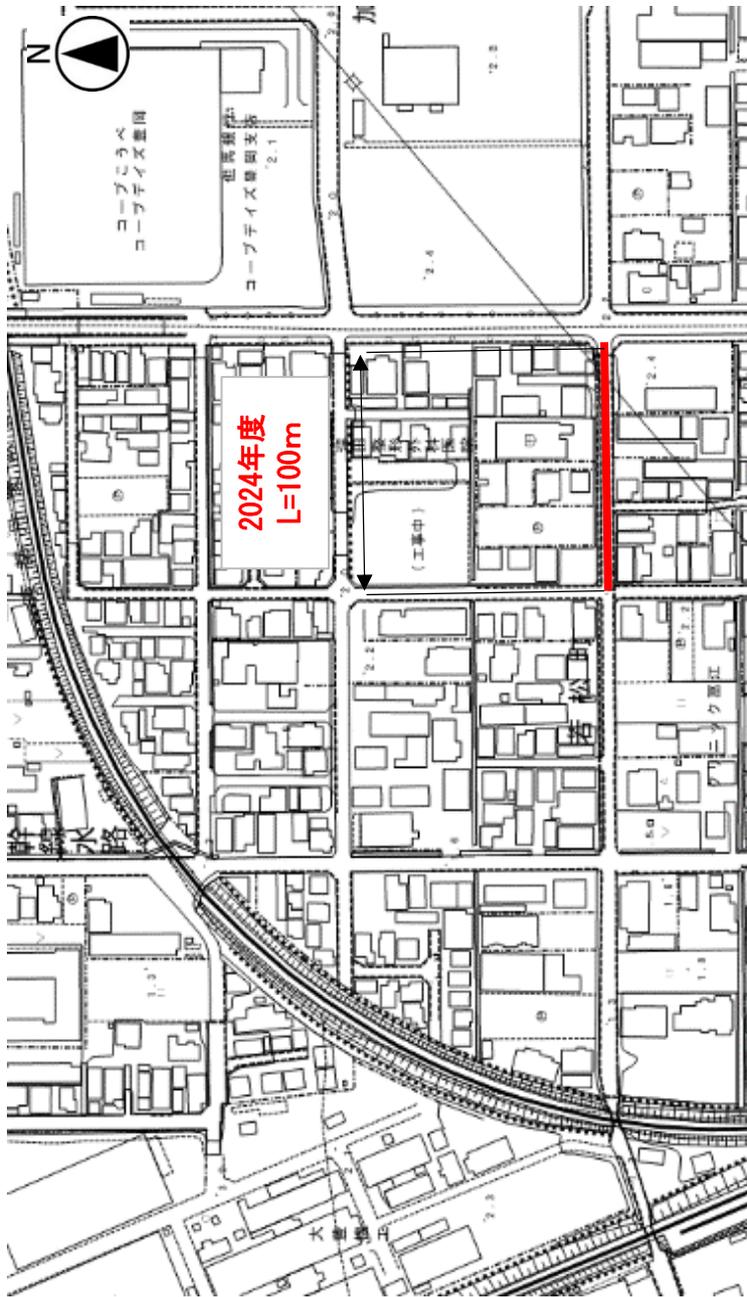
300*300

道路維持（側溝修繕）：比遅神社線

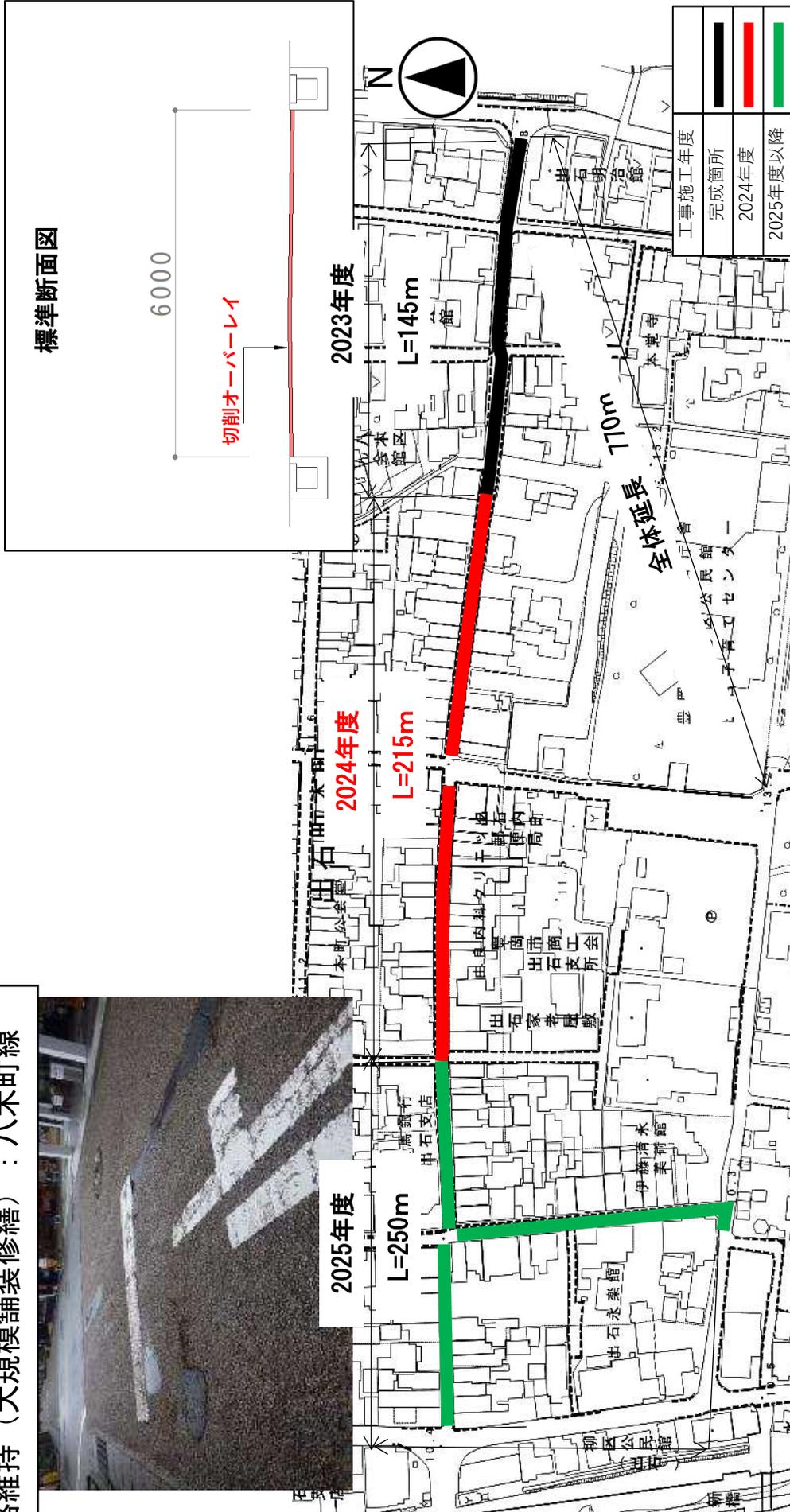


道路維持（大規模舗装修繕）：小田井上陰線

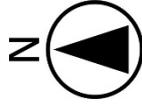
標準断面図



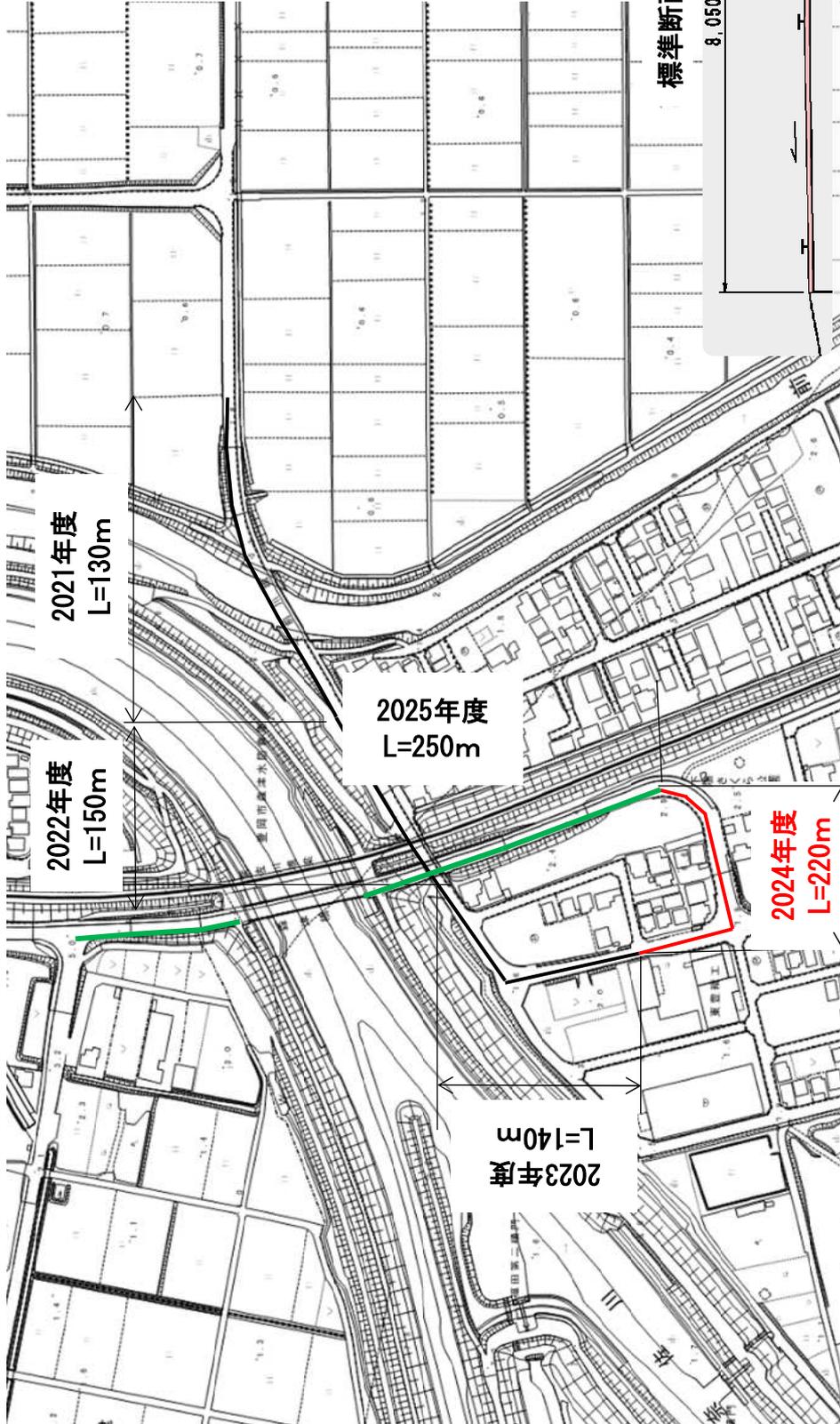
道路維持（大規模舗装修繕）：八木町線



道路維持（大規模舗装修繕）：森津一日市線



工事施工年度	
完成箇所	—
2024年度	—
2025年度以降	—



標準断面図

8,050

2023年度
L=140m

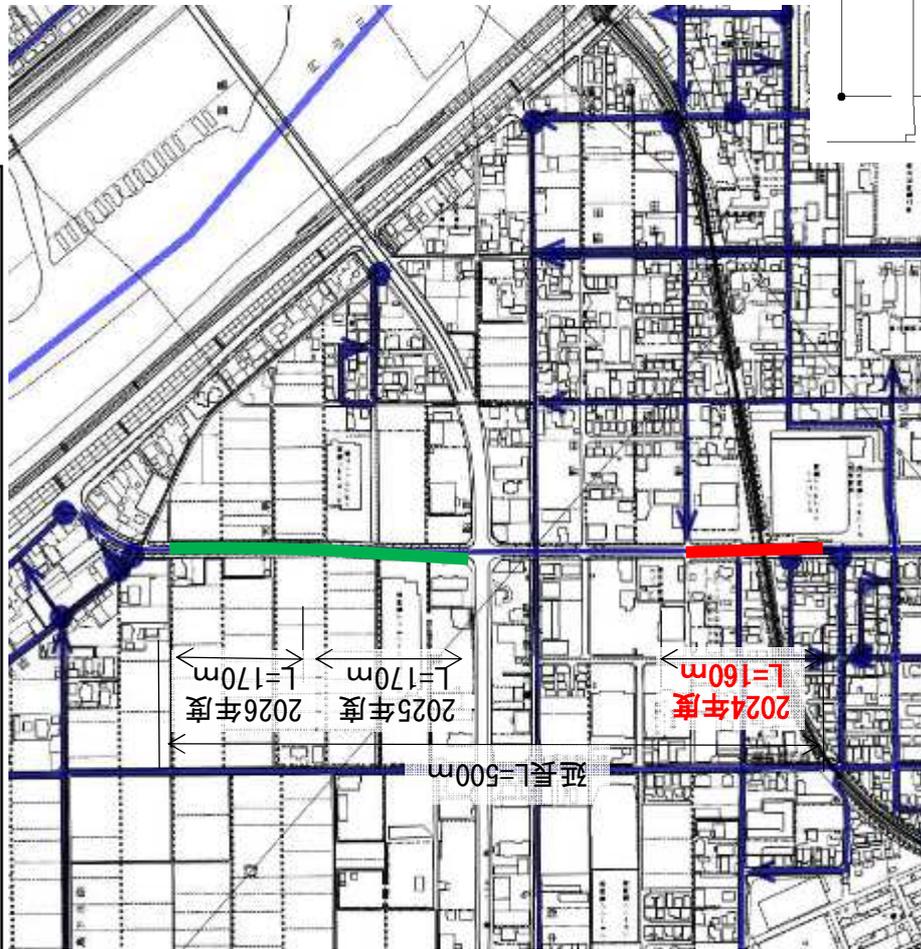
2022年度
L=150m

2021年度
L=130m

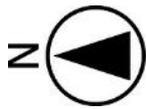
2025年度
L=250m

2024年度
L=220m

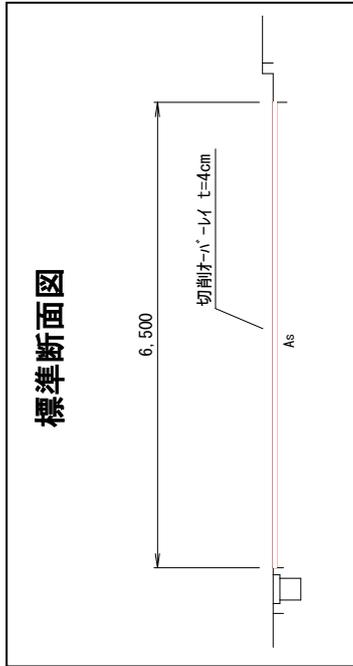
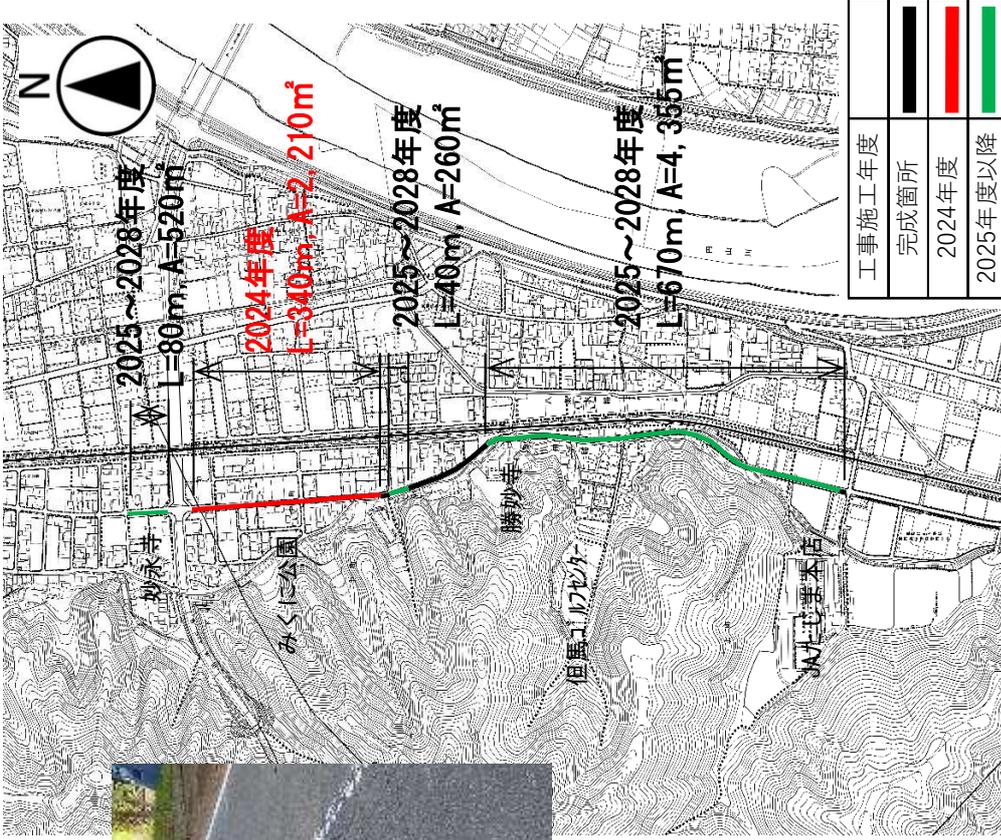
道路維持（大規模舗装修繕）：大開一日市線



工事施工年度	
2024年度以降	
2025年度以降	



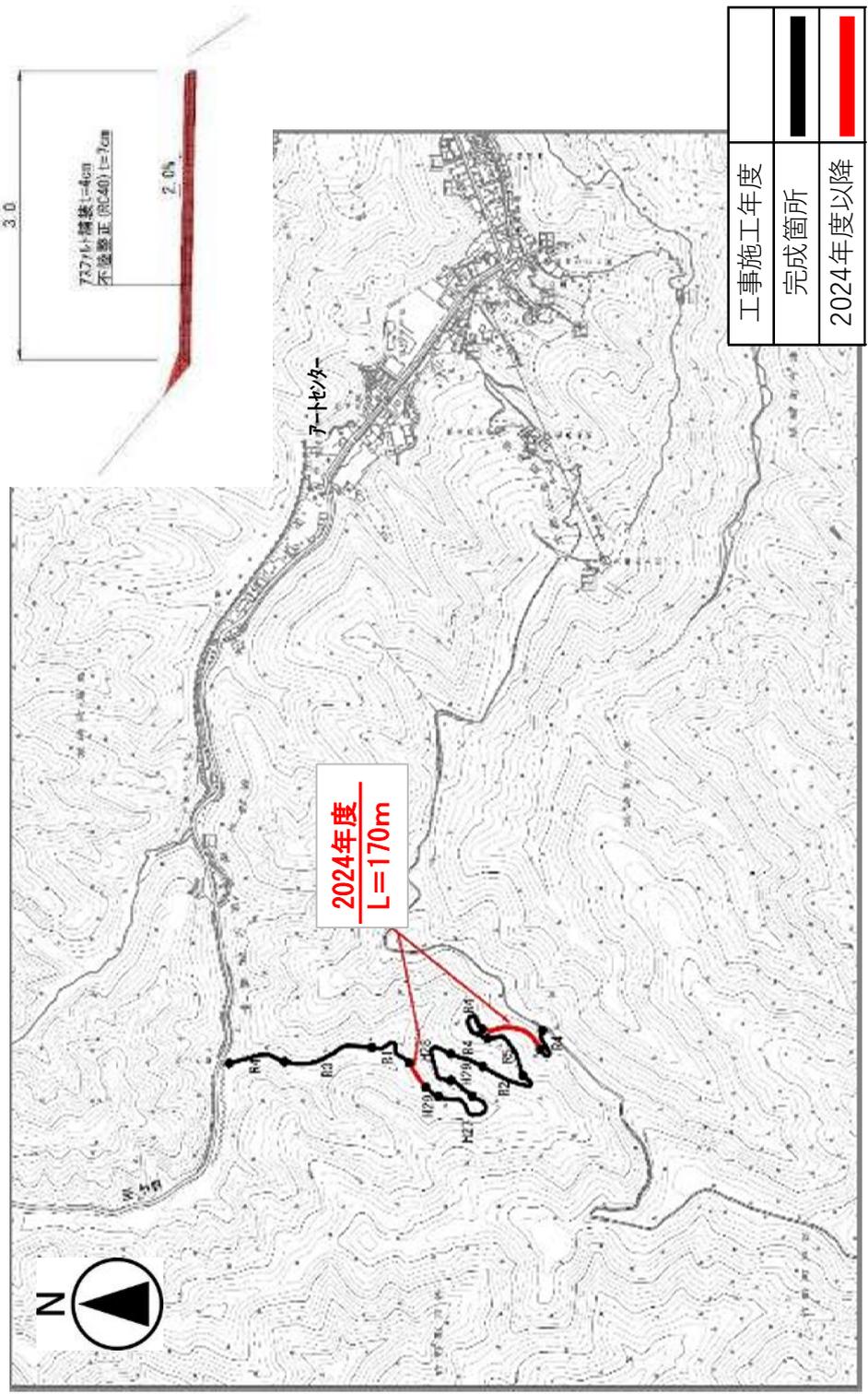
道路維持（大規模舗装修繕）：三坂納屋線



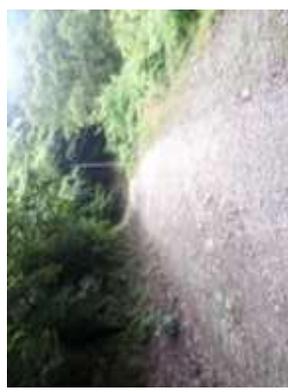
道路維持（大規模舗装修繕）：来日山線

標準断面図

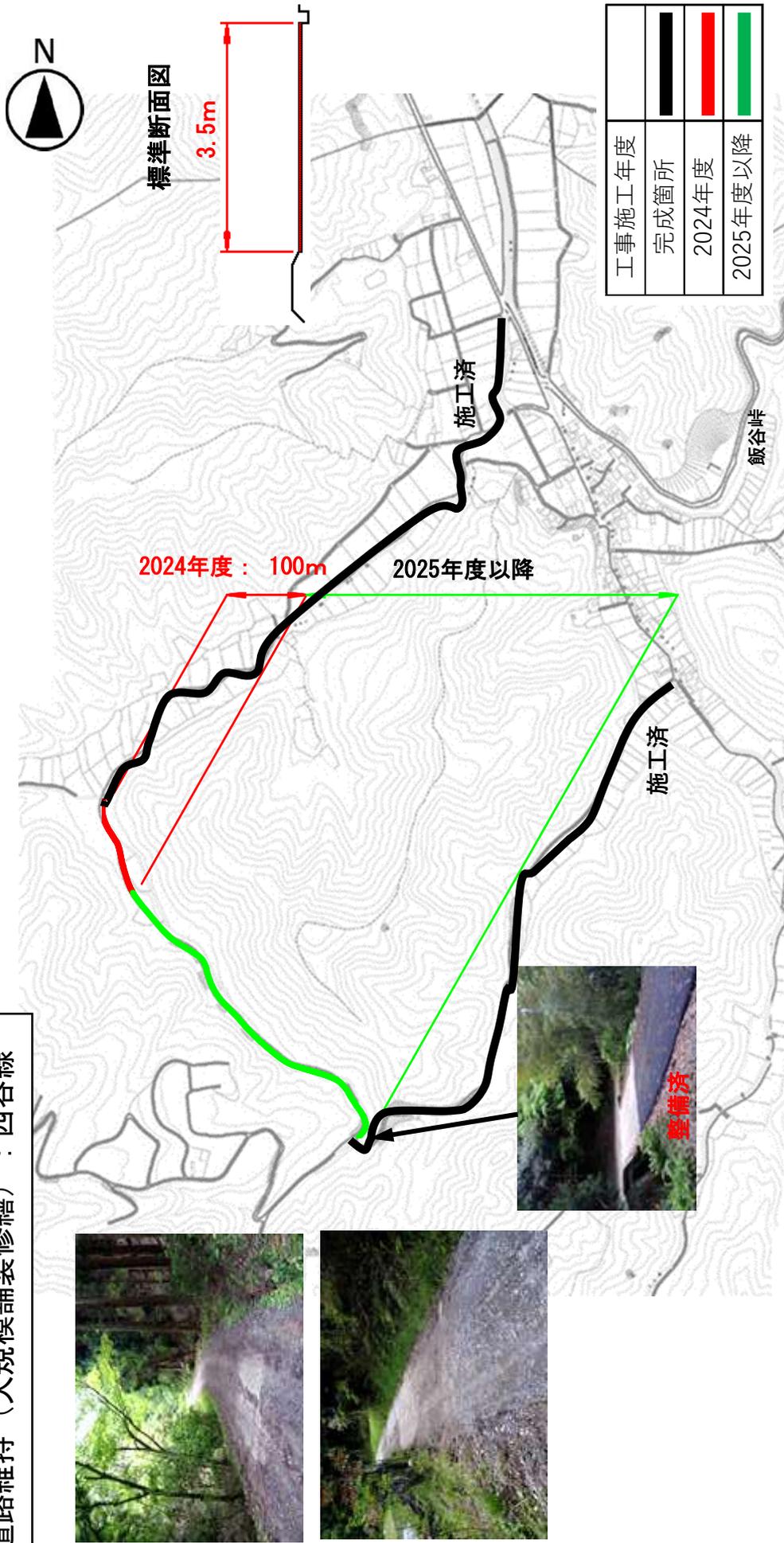
No. 0+10



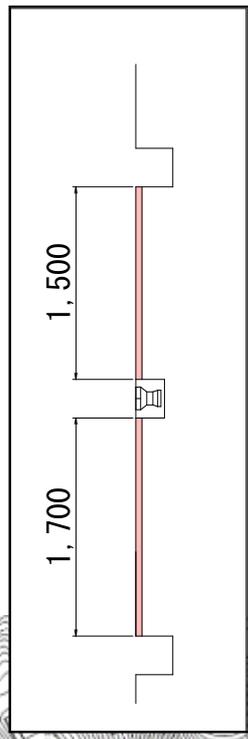
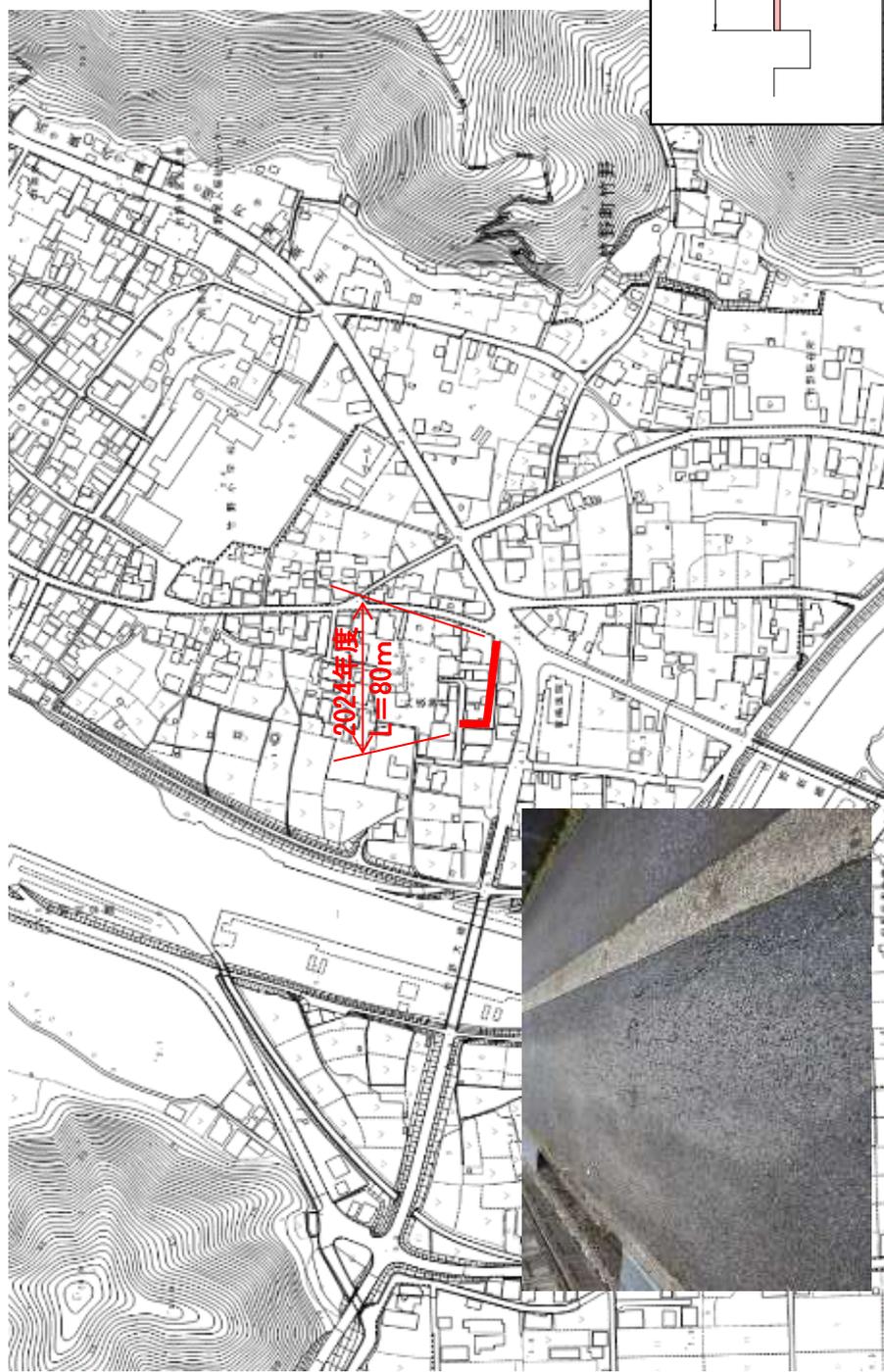
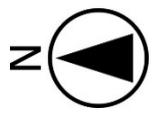
工事施工年度	
完成箇所	■
2024年度以降	■

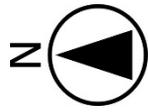


道路維持（大規模舗装修繕）：西谷線

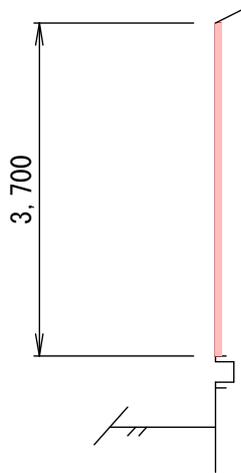


道路維持（大規模舗装修繕）：上町区内線第5号

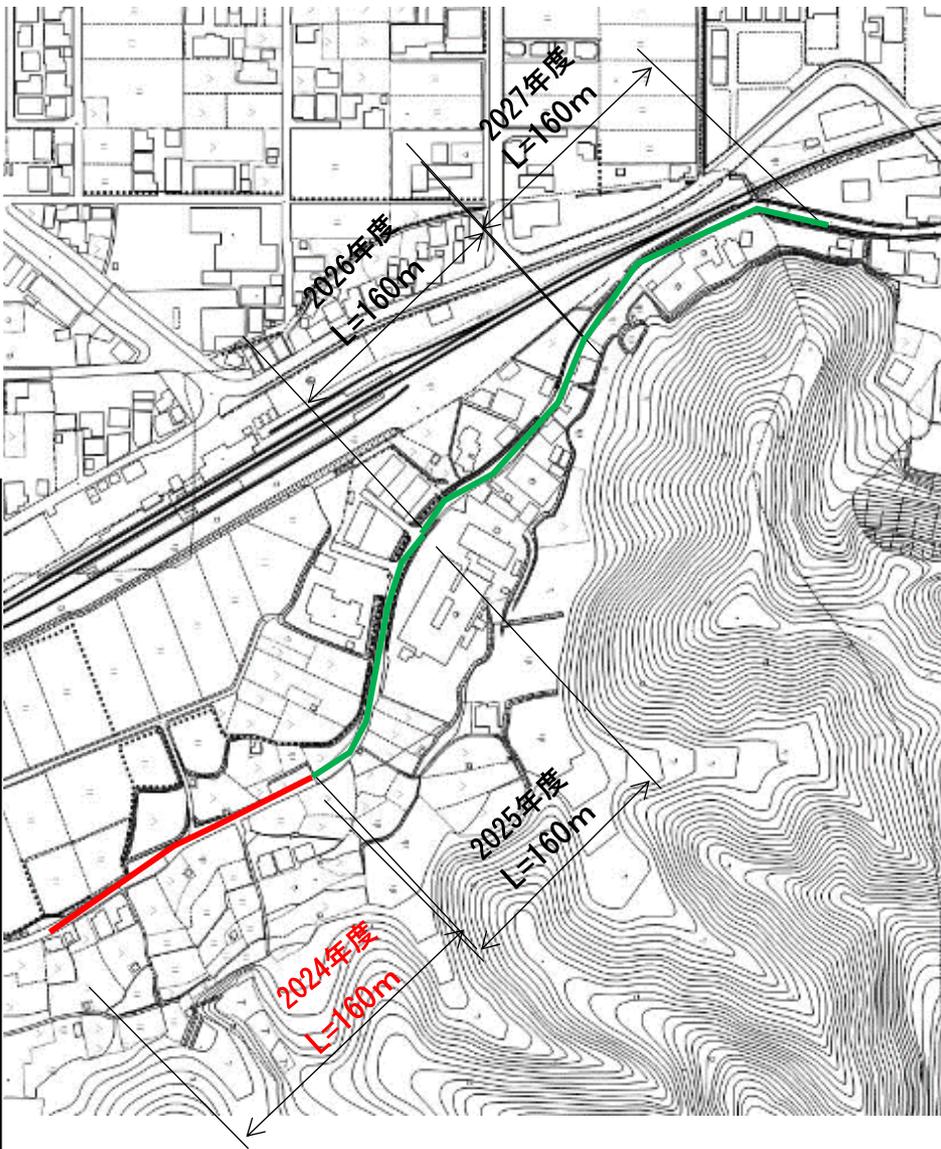




工事施工年度	
2024年度以降	
2025年度以降	

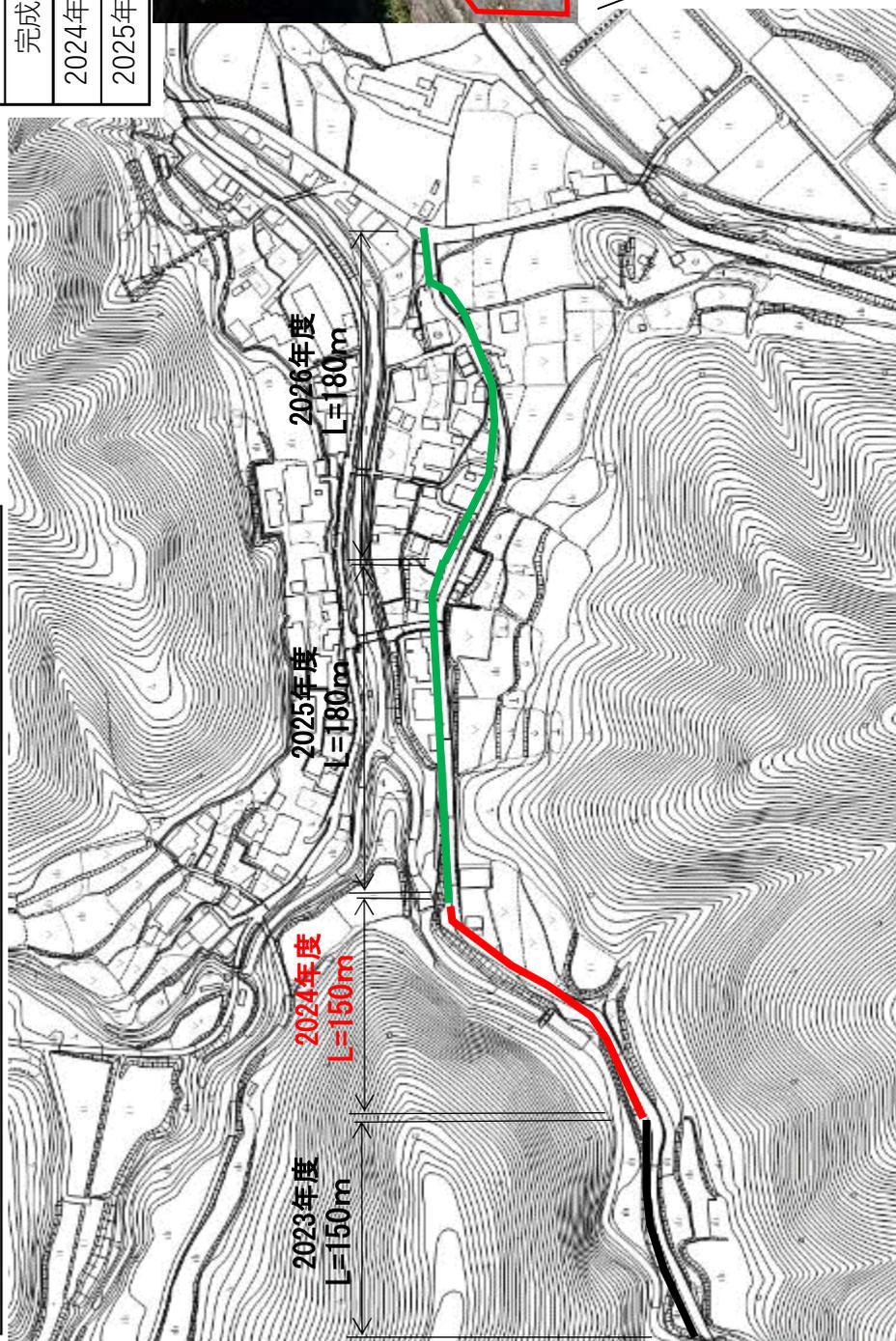
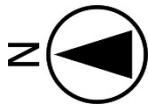


道路維持（大規模舗装修繕）：草飼和田線



道路維持（大規模舗装修繕）：桑野本川南山谷線

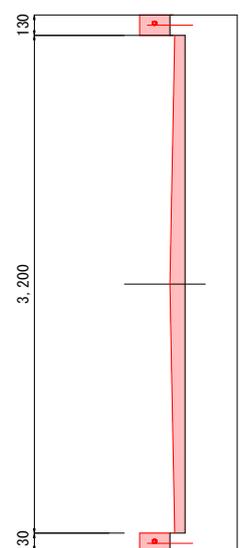
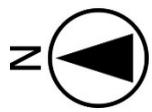
工事施工年度	
完成箇所	—
2024年度以降	—
2025年度以降	—



3,500

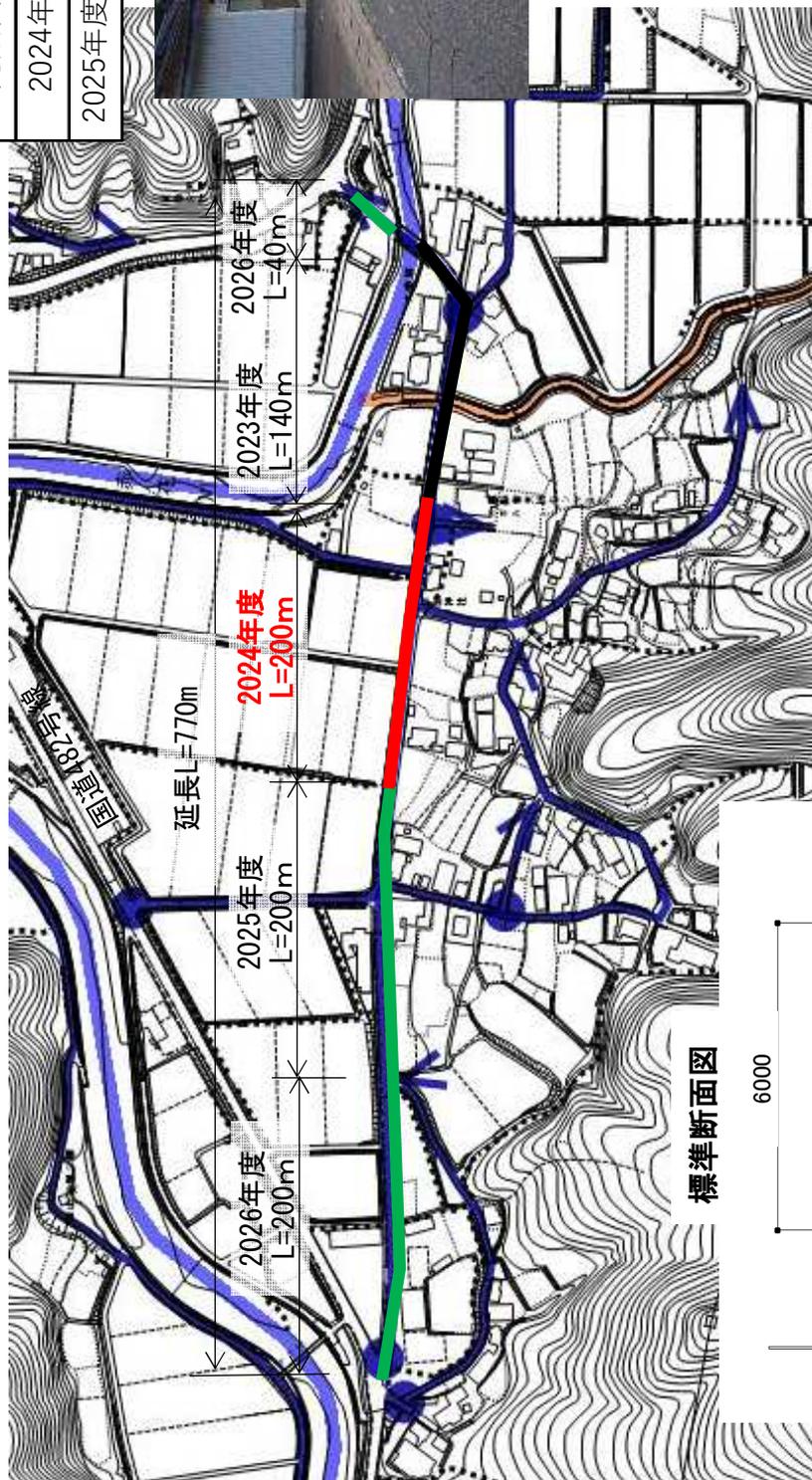
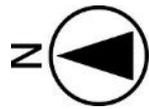
民地

道路維持（大規模舗装修繕）：中村区内線第2号

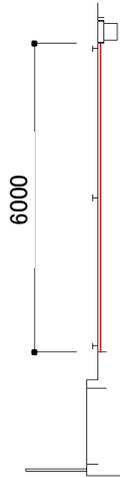


道路維持（大規模舗装修繕）：中畑山線

工事施工年度	
完成箇所	—
2024年度	—
2025年度以降	—

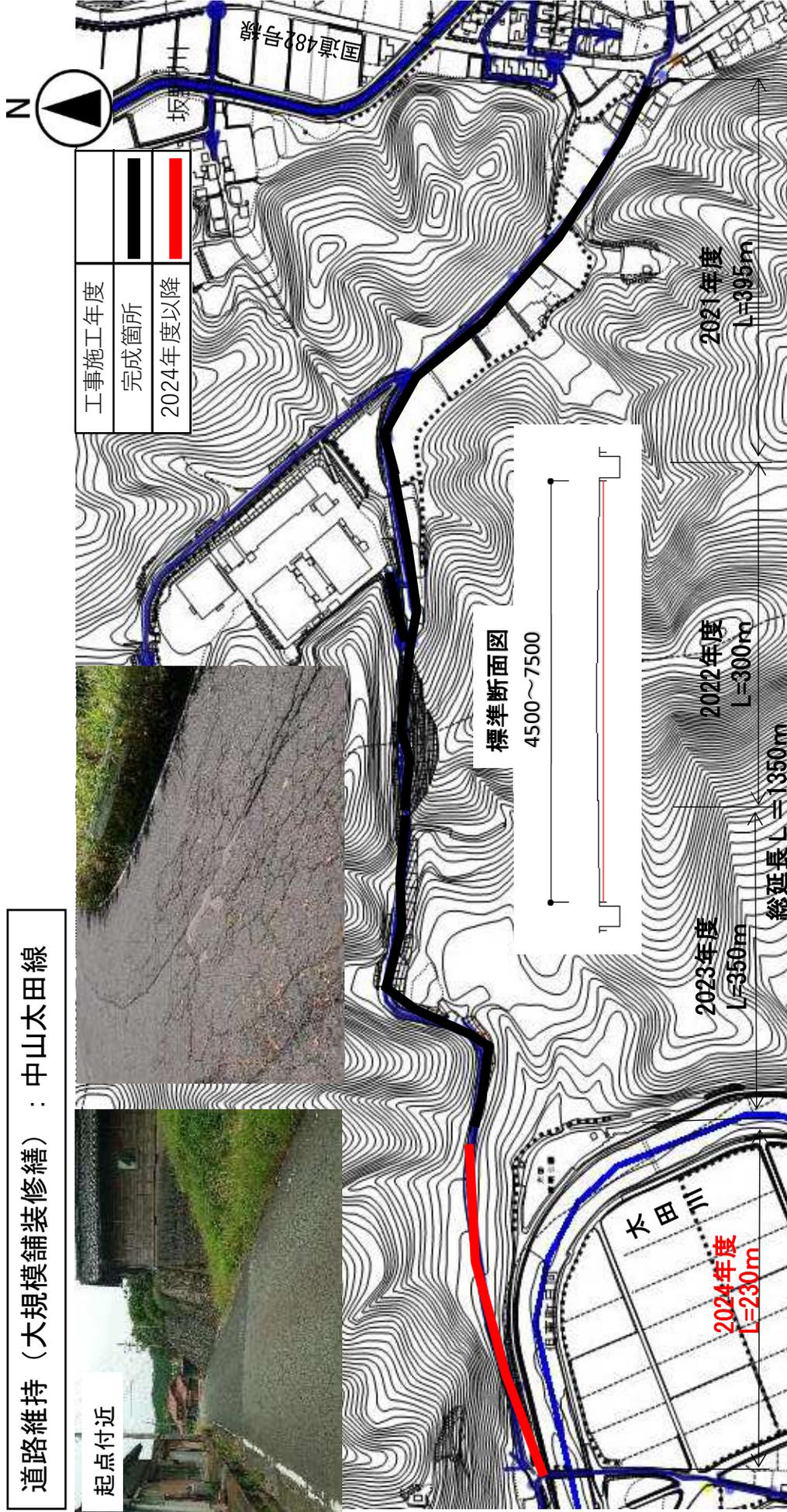


標準断面図



道路維持（大規模舗装修繕）：中山太田線

起点付近



No.29	事業名 高龍寺本線道路改良事業	2024 年度 予算額	26,000 千円	新規 拡大 継続
-------	-----------------	-------------------	-----------	----------------

1 事業目的（趣旨）

高龍寺本線は、幹線市道と高龍寺区を結ぶ生活道路であるが、現道幅員が狭小で、特に冬期間の車両通行等に支障をきたしているため、拡幅改良することで、市民生活の安全、安心を確保する。

2 全体の事業内容

(1) 内 容

路線測量、詳細設計、用地測量、用地買収、道路改良工事

(2) 事業期間

2024 年度～

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 全体事業費

154,000 千円

3 2024 年度予算

(1) 予算額（補助率・負担率等）

26,000 千円（社会資本整備総合交付金 52.5%、過疎債 100%）

(2) 事業内容

測量・詳細設計

担当課名【建設課】（内線 2421）

施策体系番号 3-2-3-1

